

393

370



始



素人

詰

將

棋

393-370

素人將棋自序

將棋は我國有數の遊戯であると同時に深淵なる科學の一つである。古來定跡として傳はるものは是將棋學者の學說に外ならない。而して専門家は將棋に入らんとするには先づ定跡を研究せよといふ。然れども全くの初心者としては定跡より研究の歩を進めんとするには理解力の乏しい爲め無味乾燥で飽き易いのを缺點とする、殊に中年より稽古を始むる者には猶更困難である。寧ろ始めは詰手を覺へ之に興味を感じつゝ、研究の途を辿る方が何時迄も飽きか來ない。不知識の間に力がつき此力が懸て定跡の研究を要求するに至るであらうと著者は考へる。唯今詰將棋の著書は初心用としては八段土居市太郎氏著初心獨習詰將棋講義上下二巻あるのみである。がこれとても全くの初心者に課するには餘りに六ヶ敷其百題中僅に十數題を解し得るに過ぎない。況乎其他の著書は素人離れのした者でさへ中々困難とするのである。斯様な譯で子供に折から見様見真似で覺へた者を別としては中年になつてからは將棋を覺へたいと思つても其面白味を咀嚼玩味する迄に至らないで中途で止めてしまふ者の多いのは無理もないところであらう。著者は之を深く惜むのである。惟ふに素人には素人向きの教科書が必要で之で手引

大正6年
11月
27日
校
印

をした後高級なる著書に進むことゝしたなら中途で飽きることもなく永久に興味を繋いで行くことが出来ること信じ自ら揣らす此著を爲した次第である。如上の趣意に基いてものしたのであるから拙劣なりと雖も皆自作であつて嘗て同好の人々に試みて好結果を得たものである。若し世の素人にして此著に依り將棋にも亦案外廣い天地あることを知り之に遊ぶの快樂を願つことが出来たら著者の本懐之に過ぎない。仍ほ之は素人に見てもらふもので玄人の批評を仰ぐ著述でないことを斷つて置く。

次に本圖式中に必死者干を加へて置いた。必死は實際上甚應用の廣いものであるが一手透きだけに其變化も從つて甚多い而して必死を知らなかつた爲め優勢なる局面も急變して脆く潰敗することがある。之を待駒などいひて排斥するが如きは自己の不明を語るものである。現に名家の棋戦には屢必死が應用されてあるのを見る。専門の遺書としては渡瀬名手の遺著にして七段木見金次郎氏の解説になる將棋必勝法あるのみであるが一通り詰手を會得したる者は續いて必死の研究に進まれんことを切に勸告する

大正十一年五月

著者識

詰將基考へ方心得

詰將棋は必ず王手王手にて一手の透なく詰めるものである。言ひ換ふれば詰方の一手一手は必ずそれが王手たるべきものである。故に好手を發見出来ないときは暫く各詰手の善惡を考へるのを後廻しとして單に王手になり得る總ての手（中には一見馬鹿／＼しいと思はれる手もあらう）を數へ上げて扱その各手に就き順々に利害を調べるが宜い、斯くすれば意外なる妙手を發見することもさまで困難でなくなつて來るものである。又所謂妙手又は珍手なるものは多くは優勢駒の捨て惜みをする人間の弱點を超越した手か或は一見餘りに平凡に過ぎて詰方の考慮を逸したような手である。故に詰手を研究しようとするには努めて超俗の奇手を考へ出すと同時に無意味なるように見ゆる手も一應は攻究して見なければならぬ。次に詰手を發見し得たとしても仍ほ繰返へして他に玉の逃途なきや又は別の詰手はどうかと詮じ詰めて一切の變化を調べて見た結論でなければ完全なる解答といふことが出来ない。初心の多くは一筋の詰手を發見すると直に氣弛みて變化の再調を怠るようであるがこれは上達の妨害となるものである。最後に、

詰手を考へるには成可圖上で試みるが宜い。己むを得なければ將棋盤を用ゐても宜が駒を動かすことは成可控へたい。上達の徑路は頭腦をして詰手の數多い變化及それに伴ふ手數を秩序よく且明瞭に組立てるのに慣れしむることであるとすれば駒を動かしたり幾度もやり直して見たりすることは單に個々の問題を解釋し得たる外頭腦の進歩には効果甚乏しいことを首肯し得らるゝであらう之は始めは中々困難でどうも駒を動かしたくなるものであるが是非我慢して貰いたい慣れて見れば左程困難なるものではないのである。今考へ方に付二三著者の實驗から得た注意事項を左に掲げて参考に供する。

- (一) 總じて最先に浮んで來る考は多くは俗手である故に第二第三の考案を回らすことが必要である。
- (二) 最初に考へ付いた手に捉はれる場合が多い。故に時には全く考を新にして進むことも必要である。
- (三) 詰方駒を敵地に入れたるときは何氣なしに成ることは初心者の通習であるが成つては却つて成功しない場合があることを忘れてはならぬ。

- (四)(五) 王方防禦に當り敵地内に入りたる駒を成ることあるも成れば却つて詰むことがある。味方の駒あるが爲め之が邪魔となり詰まぬことがある。此の場合はその駒を捨てる工夫が肝要である。
- (六) 敵駒の筋通りて邪魔になる場合があれば我駒を犠牲にして敵駒筋を變換させれば成功することがある。
- (七)(八) 取つた駒を忘れることがある又敵の持駒を忘れることがある。玉方防禦の爲め合駒を用ゆるに當りては冷靜に其合駒の種類及中間合に就き考慮すべきである。初心者は不用意に劣勢駒を合駒に使用する傾きがある。又中間合に氣が付かないことが普通であるが之は中々大切である。
- (九)(十) 明き王手及兩王手は實際に非常に有効なる場合が多いものである。玉の逃途に玉方の駒を釣り出して妨害させる手段も度々ある。

(終)

駒名稱

(本圖式中ノ用例)



番面圖

番面ノ符號ハ下ノ如シ右ヨリ左ヘ次ニ上ヨリ下ニ數フルモノテアル例ヘハ五八玉トアレハ上部右ヨリ五筋ヲ數ヘ次ニ上ヨリ八迄下リタル所ニ玉カ進ムト云フ意ナリ同金トハ同シ所ニ金カ進ムコトニシテ銀チ金ニテソ

答 九三持竹同歩八二歩九三九一桂或同玉
 八二歩或同玉八五歩七二玉八三歩或
 七二玉七二或歩五三玉六二或歩四二玉
 四三歩三三玉三三歩三三玉二九歩三三
 銀相三三歩二五三三歩同銀三三歩或
 同銀同歩或同玉三三銀ホ二五三三
 歩同五三三銀或二五三三或銀マテ

九	八	七	六	五	四	三	二	一
九ノ一								一ノ一
	八ノ二						二ノ二	
		七ノ三					三ノ三	
			六ノ四		四ノ四			
				五ノ五				
			六ノ六		四ノ六			
		七ノ七				三ノ七		
	八ノ八						二ノ八	
九ノ九								一ノ九

三三七九
 三三七九
 三三七九

解

五飛打八玉五飛ナル九玉ニテ詰マス
 一之ハ敵玉ノ八ニ逃ケ越スヲ阻止セサ
 レハ成功シ難シ之ヲ爲スニハ飛車筋
 ニテ睨ムルヲ要ス依ツテ金ヲ犠牲ト
 シテ左ノ如ク指スヘシ
 七二金同玉五飛（一路離シテ打ツハ
 習ノ手ナリ）一七玉六飛ナル也
 （注意）
 玉方ノ持駒ハ一組ノ全數ヨリ盤上
 及詰方ノ手ニアルモノヲ差引タ殘
 駒全數ナリ

○第一圖

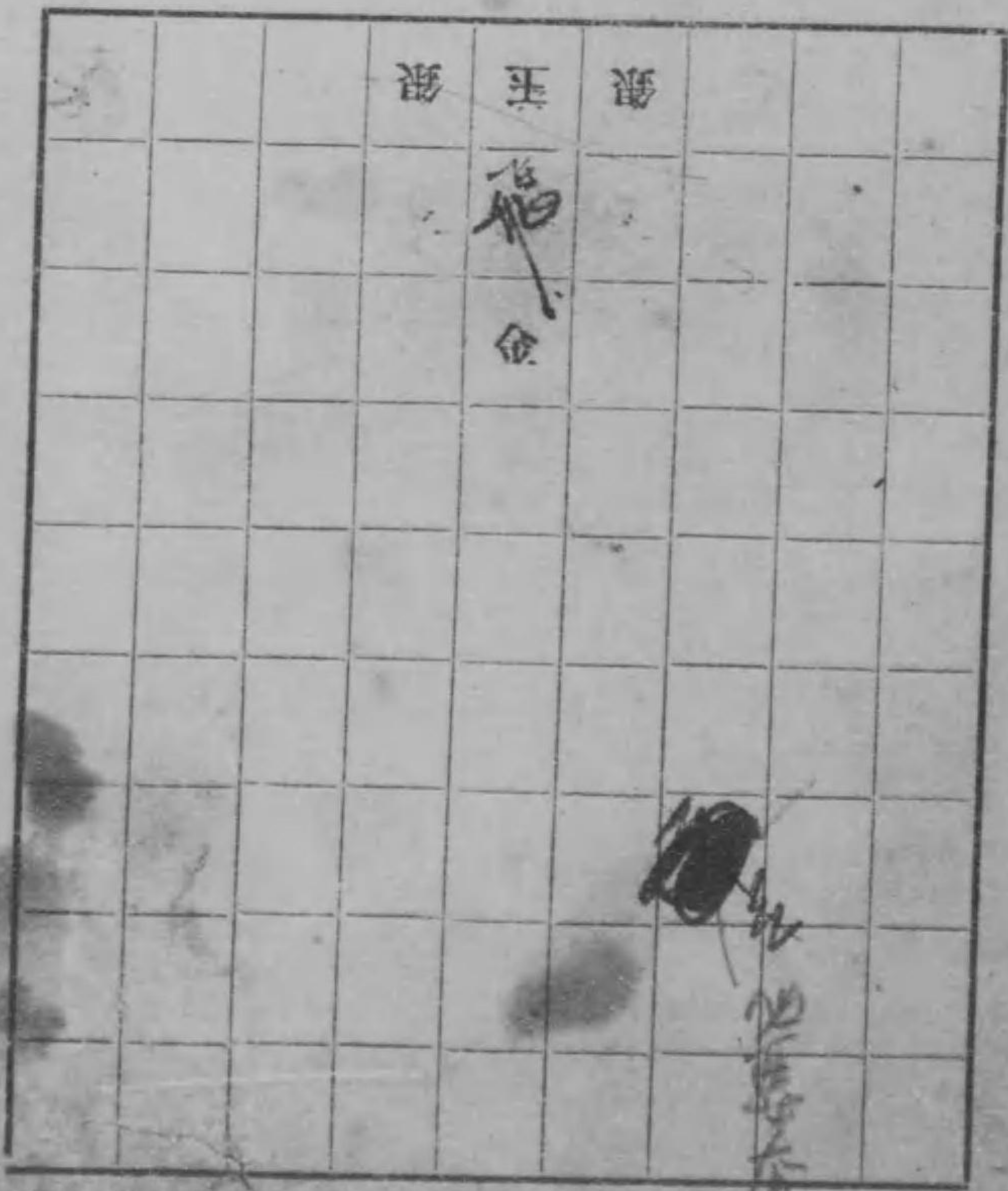


持駒 金飛

解

敵駒ハ玉ノ左右ニ銀アリ玉頭ハ三ノ
 勢力アリ左右ハ二ノ勢力アリ然ルニ
 詰方ハ金一枚ナル故ニ各方面一ノ勢
 カナリ持駒ヲ打チテモ同時ニ二ノ勢
 カヨリ超ユルコト能ハサルヘシ凡テ
 詰方ノ方ノ勢力ハ玉方ノ勢力ヨリモ
 一以上ノ餘力ヲ必要トスルモノナリ
 依ツテ圖ヲ見ルニ若シモ敵銀ノ何レ
 ニテモ玉頭ニ上ラシムレハ銀ハ横ニ
 利カサルヲ以テ玉ノ勢力ハ一トナル
 ヘシ此含ミヲ以テ
 五飛同銀（左ニテモ右ニテモ）四又ハ
 六金打也

○第二圖

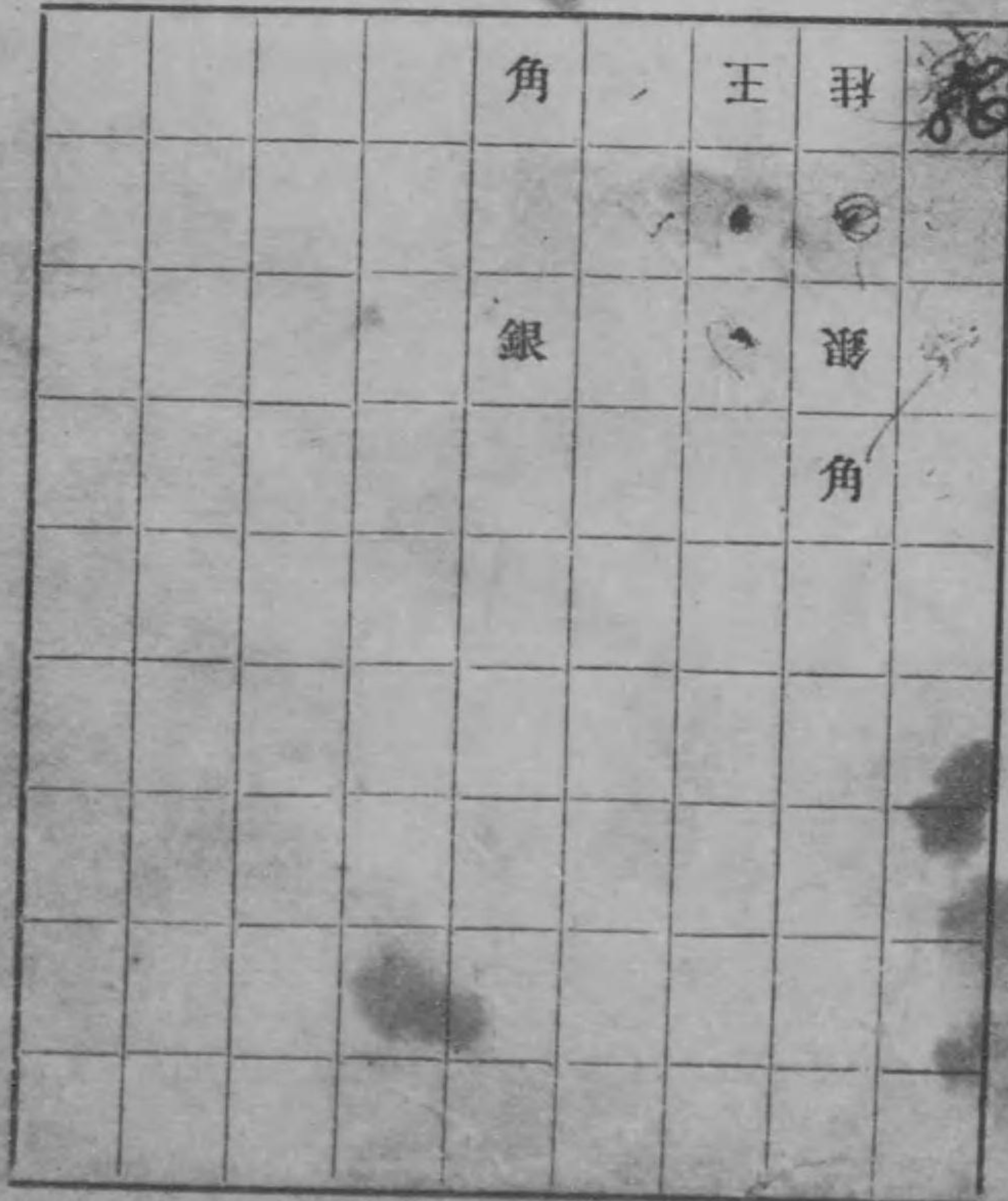


持駒 飛金

解

四銀ナラスニ王三銀ナル(王方同桂
 ト取レハ詰ム)一王ニテ詰マス玉ハ
 一王ノ手アルカ爲メナリ之ヲ妨クル
 ノ目的ニテ最初ニ
 三角ナル(妙手)ト指ス同桂ニテハ飛
 車ノ明王手ナル故ニ合又ハ三王ト指
 ス四角ナルニテ詰也

第三圖

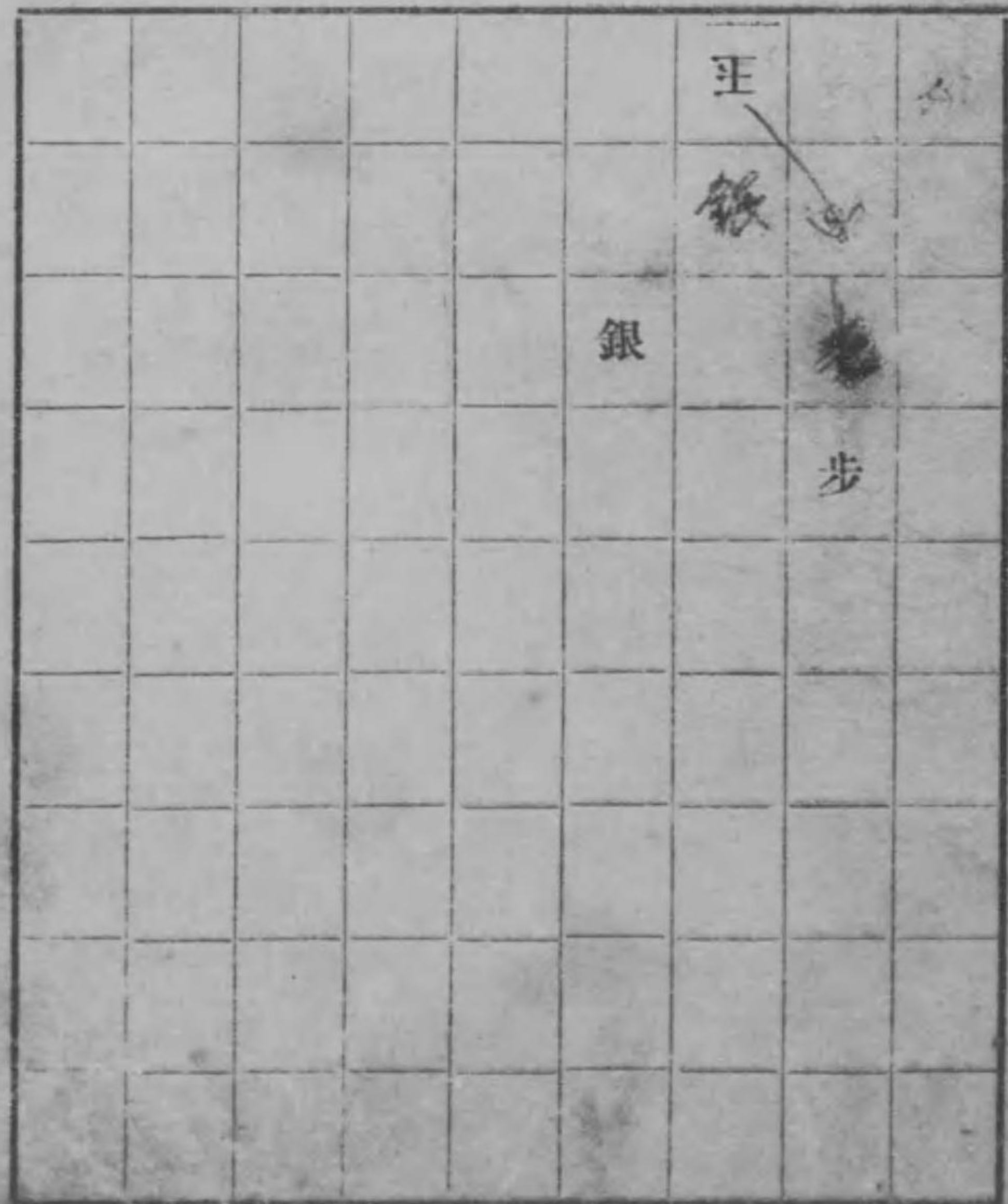


四

解

三銀打ニ玉三歩ナル一玉此トキ三銀
 カ成銀ナラハ二成銀ニテ詰ムモ打チ
 タルバカリニテ未タ成ラサルヲ以テ
 二成銀ノ手段ナシ依ツテ此含ヲ以テ
 二銀ナルト銀ヲ捨テル同玉三銀ナル
 一玉二成銀ニテ詰ム也

第四圖



持駒銀

五

解

詰方ノ駒多過キテ却ツテ邪魔ナリ之ヲ減ラス工夫肝要ナリ

二銀ナル同玉二角^(イ)ナル同金二角ナル

同玉一龍一玉二龍也

(イ)三角ナルノトコロ三銀ナル同金^(ロ)三角ナル

角ナル二玉一龍一玉二龍也

(ロ)同金ノトコロ一玉ナラハ三角ナル也

第五圖

						龍	角	王
						銀	角	角
						銀	角	

持駒ナシ

解

角ト銀一枚ニテハ如何ニシテモ詰マ

ス又角ヲ用キスシテ銀二枚ニテモ詰

マス然レトモ若シ敵玉カ九ニ居レハ

七角ナルニテ合利カスニテ詰アリ此

含ヲ以テ持駒ノ銀ヲ犠牲ニシテ玉ヲ

九迄引キ出ス手段ヲ研究スレバ八銀

打二玉三銀ナル同玉ハ己ムヲ得ス此

ニ於テ七角ナル九玉八馬也

第六圖

王								
	王	銀	角					
王								

持駒銀

解

四飛四合ニテ詰マス
 三飛二合ニテ詰マス
 二飛三合四飛四合ニテ之亦詰マス
 一飛一合三飛二合ニテ之亦詰マス
 五飛（此時四王ナラハ一飛ニテ詰ム
 故ニ）同王二飛四王四歩一王五飛ナ
 ル也

惣シテ大駒ハ捨テルコトヲ惜ミ遠
 方ヨリ王手ヲスルヲ通習トスルモ
 スクテハ機ヲ逸スルコト屢ナリ

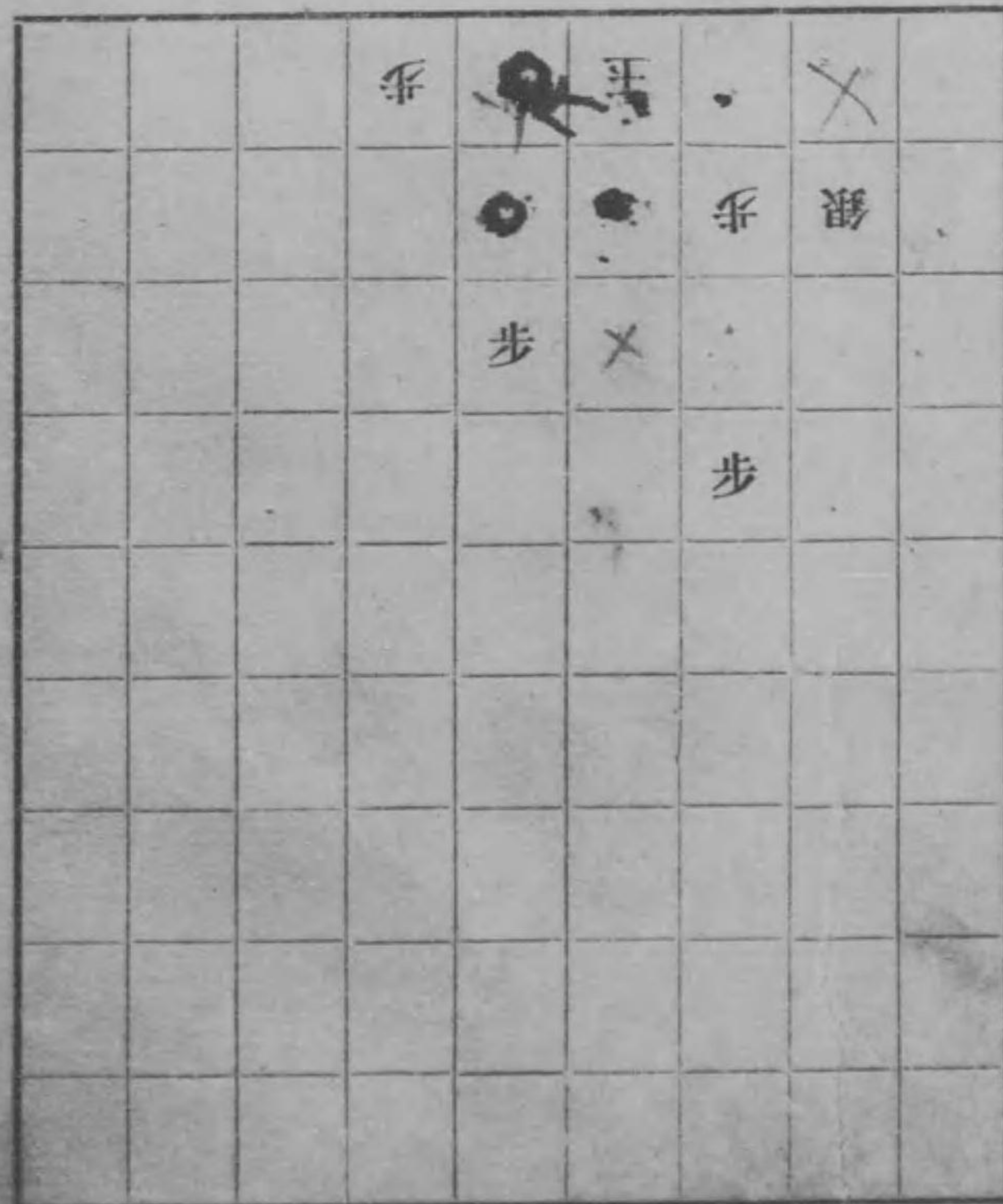
解

味方ノ邪魔駒ヲ取除クタメノ練習問
 題ナリ

二銀同玉九銀右三玉一角八王ニテ詰
 八銀同玉九銀右三玉一角八王ニテ詰
 マス

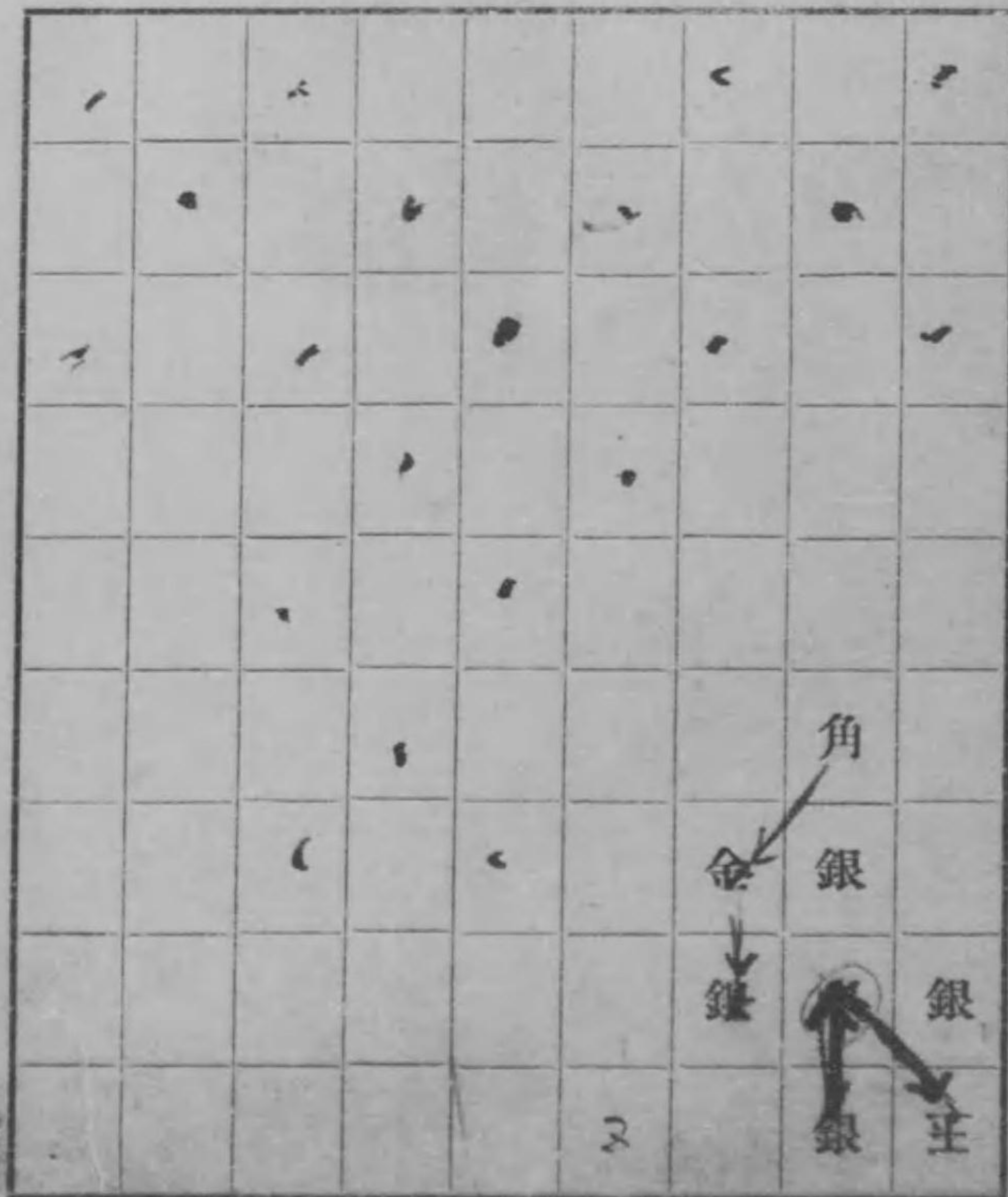
(イ) 二銀右ノトスル九銀左ナラハ
 三王三金也又
 九王八金也又
 一玉二銀同玉三金一玉三角也
 九玉八銀同玉八金九玉七角也

第九圖



持駒 飛飛歩

第十圖



持駒 ナシ

解

五角ナル八玉六飛七合ニテ詰ヤネ
三角ナル二玉二飛二合ニテ詰ヤネ
九角ナルト指ス此時玉方ハ七玉。同

香。同桂ノ二手アリ

七玉ナラハ六飛七玉六金也
二玉ナラハ二飛三玉四金也

同香ナラハ六飛八玉七金(妙手)同玉

六飛ナル也同桂ナラハ一飛八玉二飛
二飛ナル也同桂ナラハ一飛二玉六飛

ナル七合七金九玉七龍也
二合三金二玉七龍也

解

二龍同玉三飛ナル三玉ニテ詰マス依

ツテ別ノ手段ヲ取ル三飛ナル此時同

銀ト三合ト三銀ノ三手アリ

同銀ナラバ三又ハ四桂ナラス

三合ナラバ二龍ヨル三銀ナラバ二龍

ヨル四玉三龍ユク一玉ニテ詰

也
立玉六玉五玉五玉五玉
三詰
四詰
五詰

第十一圖

持駒飛

第十二圖

持駒ナシ

解

三角ナルニ銀(ニ合ニテハ三桂ニテ

詰ム)三桂一玉ニテ詰マス故ニ

三角打ニ銀三桂一玉三角ナル同銀
角ナル也

第十三圖



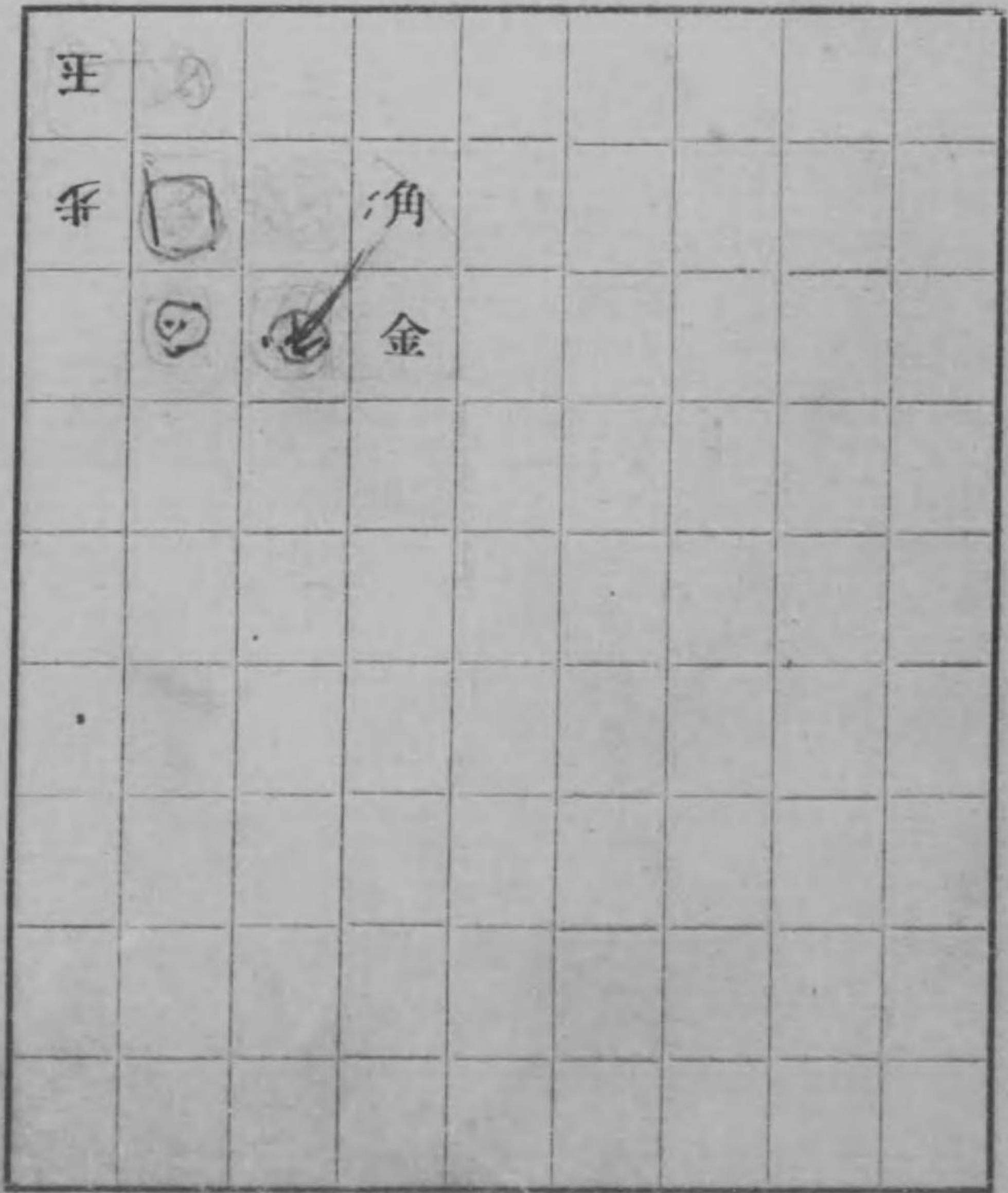
解

七三角ナルニ合(横利駒ヲ要ス例ハハ

金)八桂一玉二金同金一馬也

金ヲ犠牲ニシテ角途ヲ通ス手段妙也

第十四圖



持駒 桂

解

二銀打同角三桂同飛ニテ詰マス
 銀角ノ交換ヲナスモ見込ナシ案スル
 ニ敵飛角カ共ニ能ク防禦スルカ故ナ
 リ何レカ一方ノ勢力ヲ滅殺スルヲ得
 ハ詰ムヘシ依ツテ
 三角打同飛ナラバ角途止マル故ニ二
 銀打ニテ詰ム也又
 同角ナラバ飛途止マル故ニ
 三桂打ニテ詰ム也
 十字路ノ交叉點ニ駒ヲ置クコトニ
 依ツテ一方ノ力ヲ消スコトヲ得ル
 モノナリ此三角打ハ習ノ手ナリ

解

一七金同玉六桂ナラス (八桂ナラスニ
 テハ詰マス) 六玉(八玉ニテハ九香ナ
 ルニテ早詰アリ) 五龍七玉七龍八玉
 八歩同玉七龍也
 五歩同玉四龍也
 (イ) 八歩ノトコロ七龍八玉九桂九五七
 龍三金合二桂ナル九歩合三龍也

第十五圖

						王	銀
						飛	

持駒 角銀桂

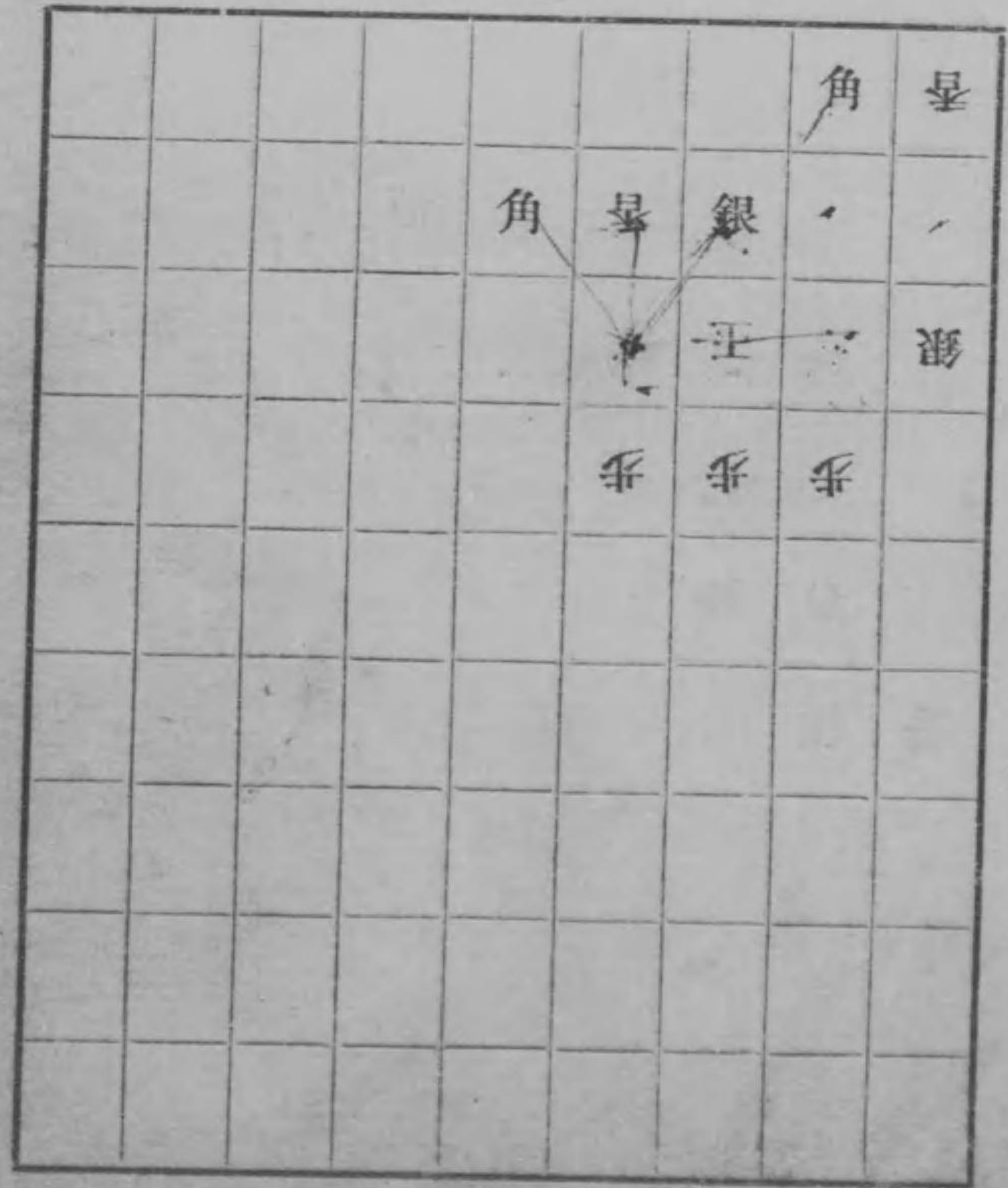
第十六圖

持駒 ナシ

解

四銀ナルニ玉ニ角ナルニ玉ニテ詰マ
ス
三角ナル同香同銀ナルニ玉ニ角ナル
一玉ニテ詰マス按スルニニ居ル角
カニニ成レハ玉ハニニ逃ケ越スヲ以
テ詰マサルナリ依ツテ左ノ通り指ス
ヘシ
二銀ナル(好着手也)同玉一角ナルニ
玉ニ馬也

第十七圖



解

八飛ナル同玉ニ角ナル九玉又
三飛ナル同玉ニ角ナル九玉又
九飛ナル同銀(同玉ニテハ八角ナル
ニテ詰ム)八銀三玉(九玉ナラハ五角
ナル八玉七とニテ詰ム)ニテ詰マス
始メニ九銀ト捨テル手ハ妙ナリ玉方
ハ之ニ對シ同玉ト同銀ノ二手アリ
同玉ト取レハ五角ナル九玉八銀同銀
同馬也
同銀ト取レハ八角ナル(妙手)同銀二
角ナル也

第十八圖

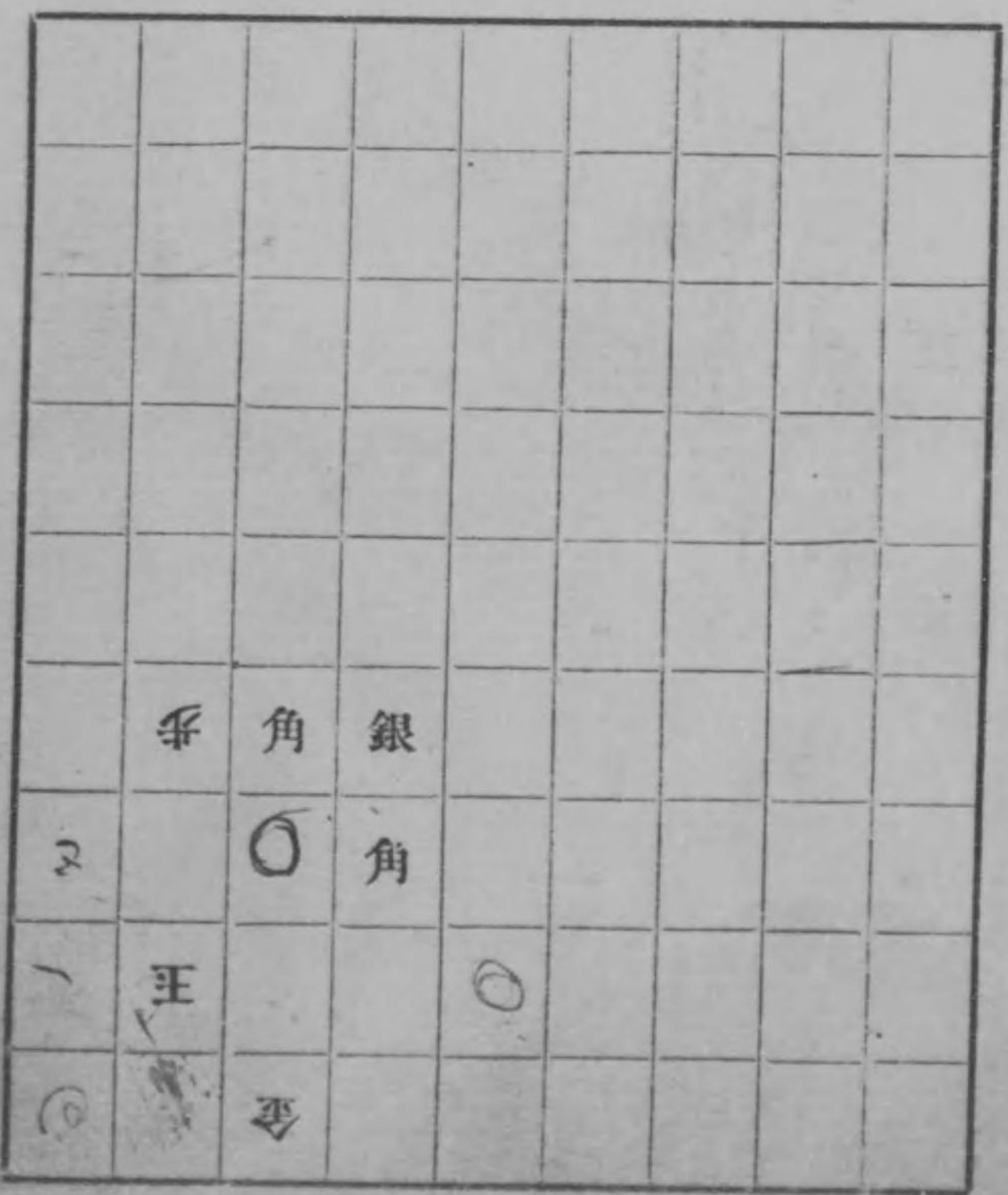


持駒 銀

解

(甲) 九飛同と九金同と九飛也
 (イ) 同とノトコロ七玉八金九玉七飛也
 (ロ) 同とノトコロ同金八飛七玉又八九玉八飛也
 八飛ト打タスニ九飛同金八飛九玉八金同と同飛也

第十九圖

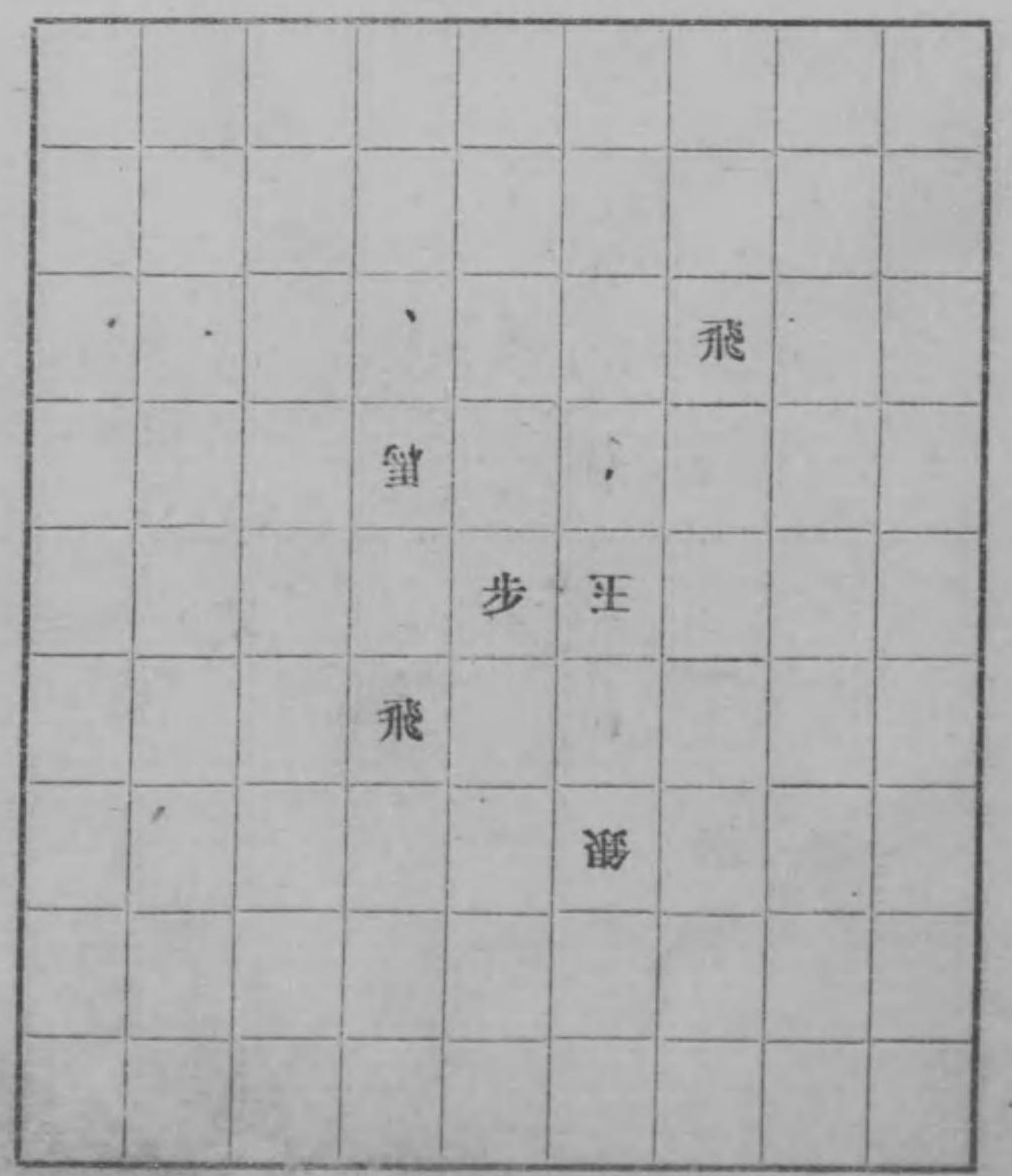


持駒 飛飛金

解

二角打ト指セハ玉ハ五ヨリ六ハ逃ケ
 越ス虞アリ故ニ
 四香五玉四角打五玉三角ナル(イ)五玉
 ナラハ四馬ニテ詰ム同馬同飛ナル
 同玉七角四五四角ナル也
 (イ) 五角ナルノトコロ三飛ナル同馬同
 角ナル同玉ニテ以下前同斷

第二十圖

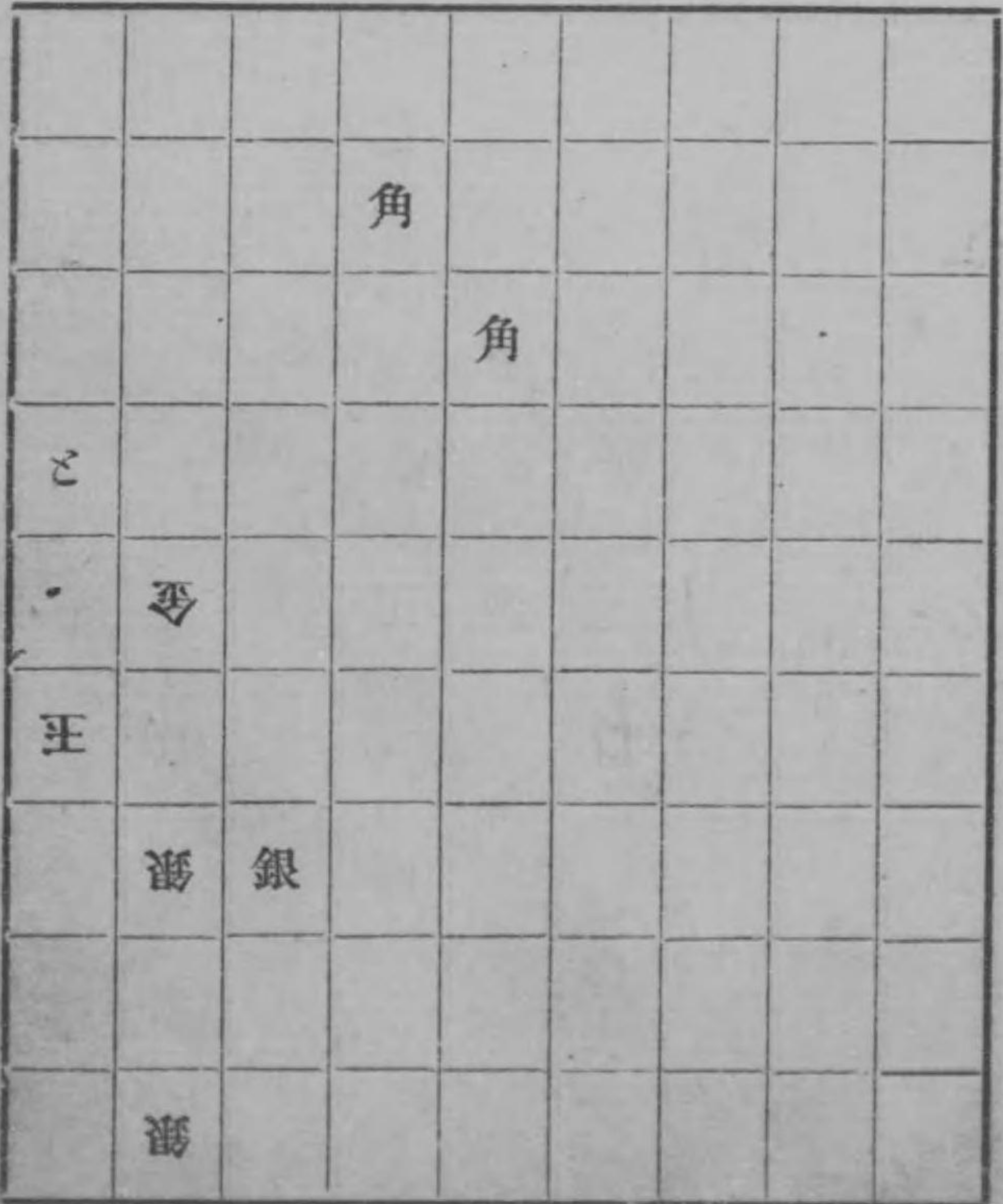


持駒 角香

解

九角ナルノ含ヲ以テ八角ナルト指ス
 五角ナルノ含ヲ以テ六角ナルト指ス
 同金九角ナル七玉八馬八玉八馬同玉
 八銀打此時玉ハ七九ノ何レヘ逃
 クルトモ金打ニテ詰也

第二十一圖

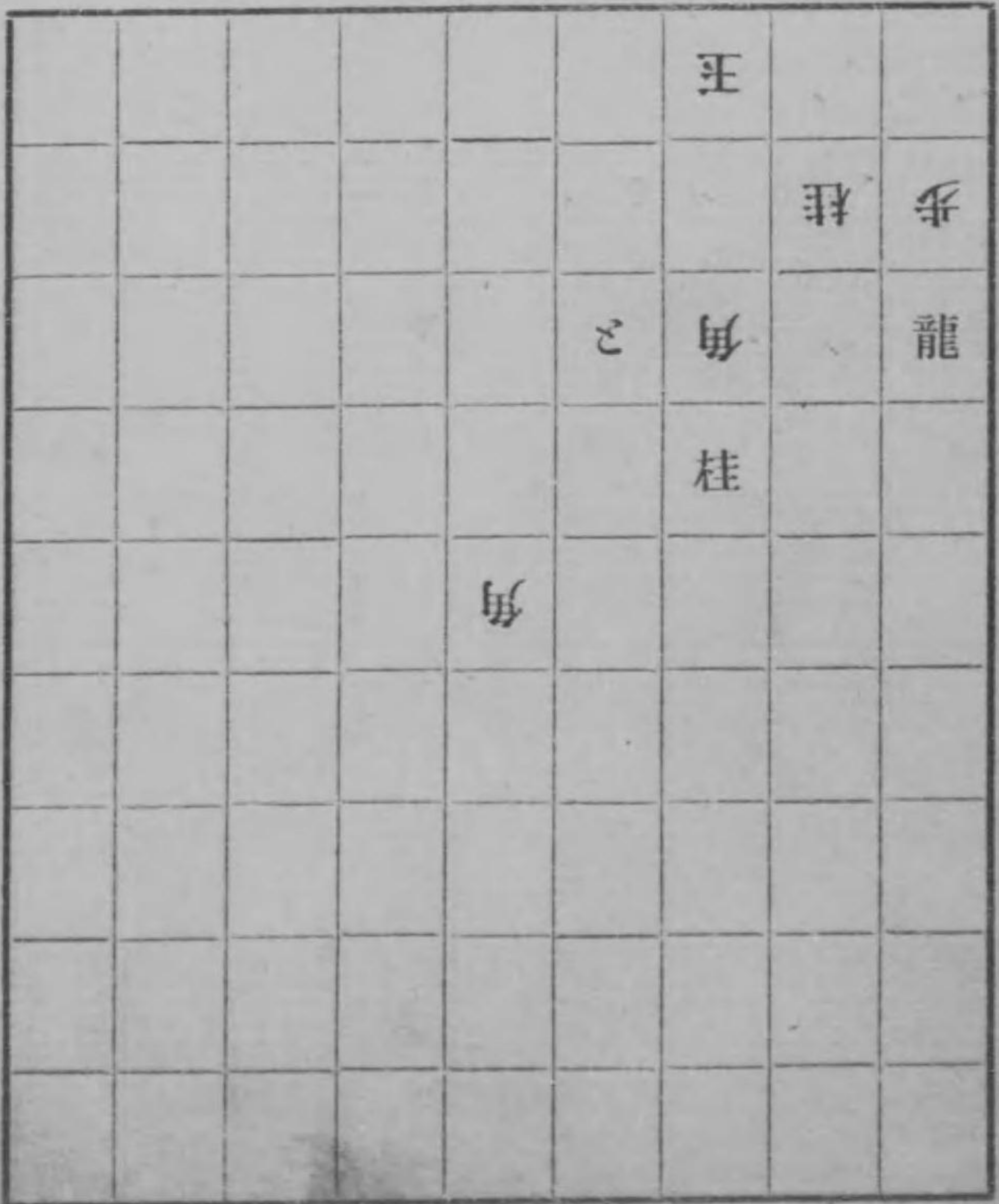


持駒 ナシ

解

四桂ナル同角同玉ニテ詰マス
 二桂ナル同角三桂一玉ニテ詰マス
 三龍同角ニテ何レモ詰マス
 二龍ト切ル手ハ時宜ニ適ス同角四桂
 ナル(同桂ト角ヲ取ツテハ同玉ニテ
 詰マス) 二玉三成桂一玉三桂打也

第二十二圖



持駒 ナシ

解

六歩一玉此次五角ナラハ同香ニテ詰
マス

一角ト指ス同香ハ己ムヲ得ス此ニ於
テ六歩一玉五角一玉四角ナル也

一角ヲ犠牲ニシテ敵香ノ利ヲ殺ギ
タルナリ凡テ詰手ニハ此含ミ多シ

解

二金打一玉(コ、ニテ)一飛ナルト指

シタキモ敵飛ノ睨ミアリテ出来ス)

二金一玉四金一玉二金一玉六金一玉

(七)金ト指セハ同角ナル故(六)金ト捨

テル手ハ妙手ナリ同玉八桂五玉(イ)六歩

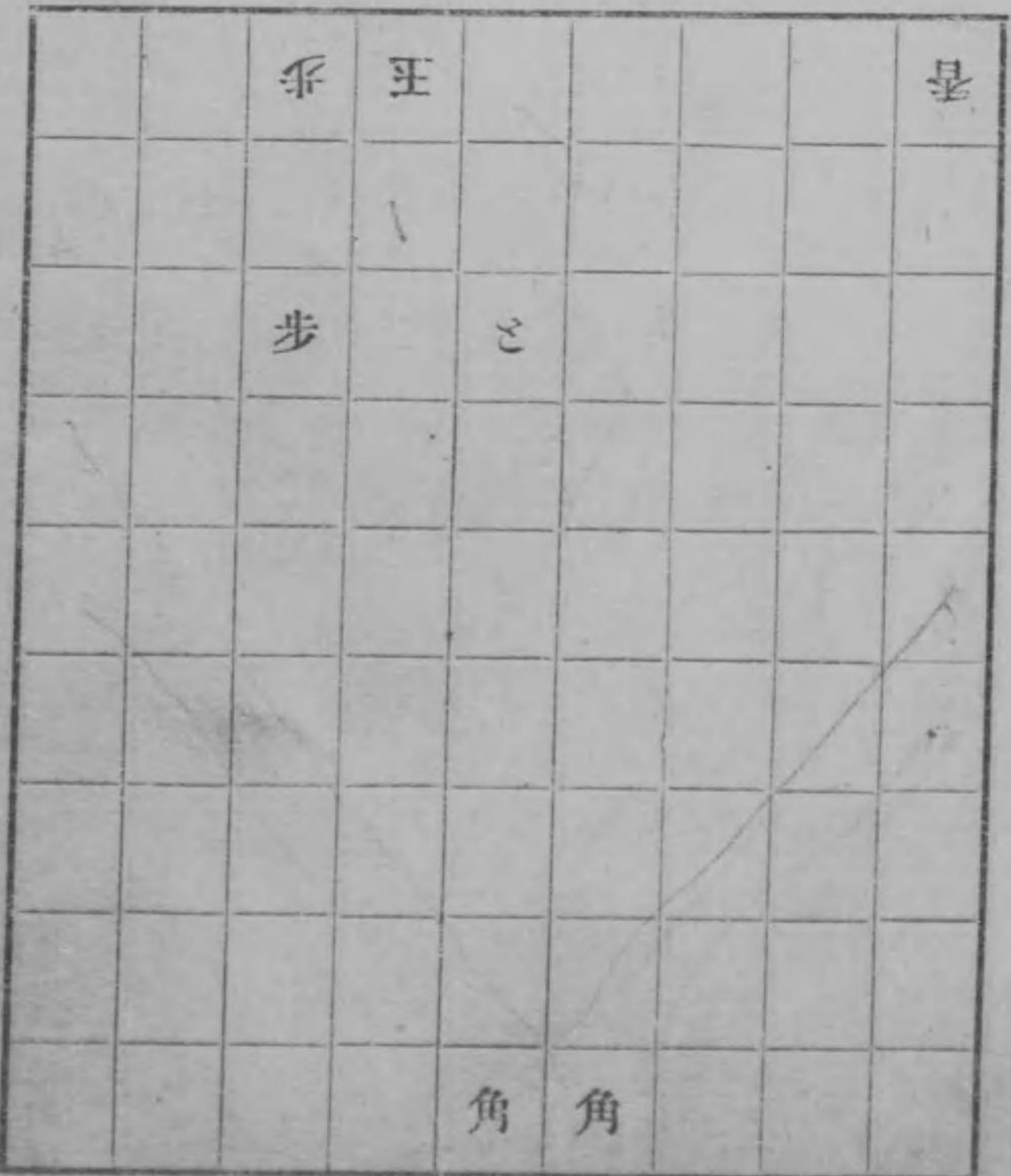
四一玉六桂三玉五桂二玉四桂一玉二三銀

ナル也

(イ)一玉ノトコロ七玉ナラハ二桂ニテ

早詰アリ

第二十三圖



持駒 歩

第二十四圖



持駒 金歩

解

八銀九玉七步同金
 五銀九玉六步同金
 六銀六玉七步同金
 八銀九玉五步同金
 三銀九玉四步同金
 四銀四玉五步同金
 八銀九玉三歩同金
 一銀九玉二歩同金
 二銀九玉三歩同金
 八銀九玉一歩同金
 同銀ナル同玉三金一玉二金也

第二十五圖

王										
香										

持駒 銀歩歩歩歩歩

解

八金同玉七桂ナラスハ良手ナリ同歩
 一取レハ龍ノ途通ル故ニ二桂ナルニ
 テ詰ム又一玉ト逃クレハ一八飛ニテ詰
 ム故ニ七桂ヲ同金ト取ル
 七飛同玉六桂ナル一八玉一龍ニテ合利
 カズニテ詰也

第二十六圖

王										
香	香	香			龍					
	香		香							
			桂							
	桂									

持駒 飛金

解

七桂同銀九飛ナル同玉八桂八玉七飛
 ナル九玉九龍又ハ九桂ナル也
 三桂打タスシテ直ニ九飛ナルニテハ
 後ニ至リ三桂打ツトキ七玉ノ手アリ
 テ詰マス又三桂同銀ノトキ七飛ナル
 ト指シテハ若シ同玉ト取レハ七飛ナ
 ルニテ詰ムモ九玉ト逃ケレハ七龍二
 合八角ナル九玉ニテ詰マザルナリ

第二十七圖

								王						
								飛	飛	游				
								游						
								角						

持駒 桂 桂

解

二銀ナラス一玉一步二玉七香一玉二
 香ナル一玉三成香一玉四成香一玉五
 成香一玉六成香一玉七成香一玉八龍
 同角三桂也

第二十八圖

								銀	王					
								金	金	飛	龍			

持駒 香 步

解

六角ト打テハ五玉次テ六ニ逃ケ越ス
 ヲ以テ最初ニ角打ノ手ナシ
 三龍ト切ル同銀ナラハ五金ニテ詰ム
 故同玉ト取ルニ九角打ハ妙手也此時
 四玉ナラハ五金也
 二七玉ナラハ六金也故ニ
 同玉ト取ルニ八金打ニテ詰也

解

八角ナル同玉六角一玉八飛ナル同玉
 二角ナル同玉四角一玉八飛ナル同玉
 八銀打七^(イ)三七角ナル也
 (イ)七二玉ノトコロ九玉三銀行ナル也
 別手段
 一八飛ナル同玉二角ナル同玉六角以下
 前同断也

○ 第二十九圖

	料																		
		龍																	
皇	零	系																	
游	王	桂																	
		步																	
香																			

持駒角

○ 第三十圖

飛	游	王	零																		
				零																	
		系	角																		
	銀	游		步																	
		角																			

持駒ナシ

解

四銀打二玉三角二玉ニテ四ニ逃クル形トナル
 三銀此時同玉ト二玉ノ手アリ
 (甲) 同玉ナラハ二桂打(之レハ末ニ至リ) 三金打ノ含ナリ) 同歩一角二玉
 (イ) 同歩ノトコロ二玉三角ナル也
 (乙) 二玉ナラハ三角打二玉四銀ナル也
 (ロ) 三玉ノトコロ二玉四桂同歩三金打也
 打也要スルニ本圖ハ二桂打ノ時機如何ニ係ルモノナリ

第三十一圖

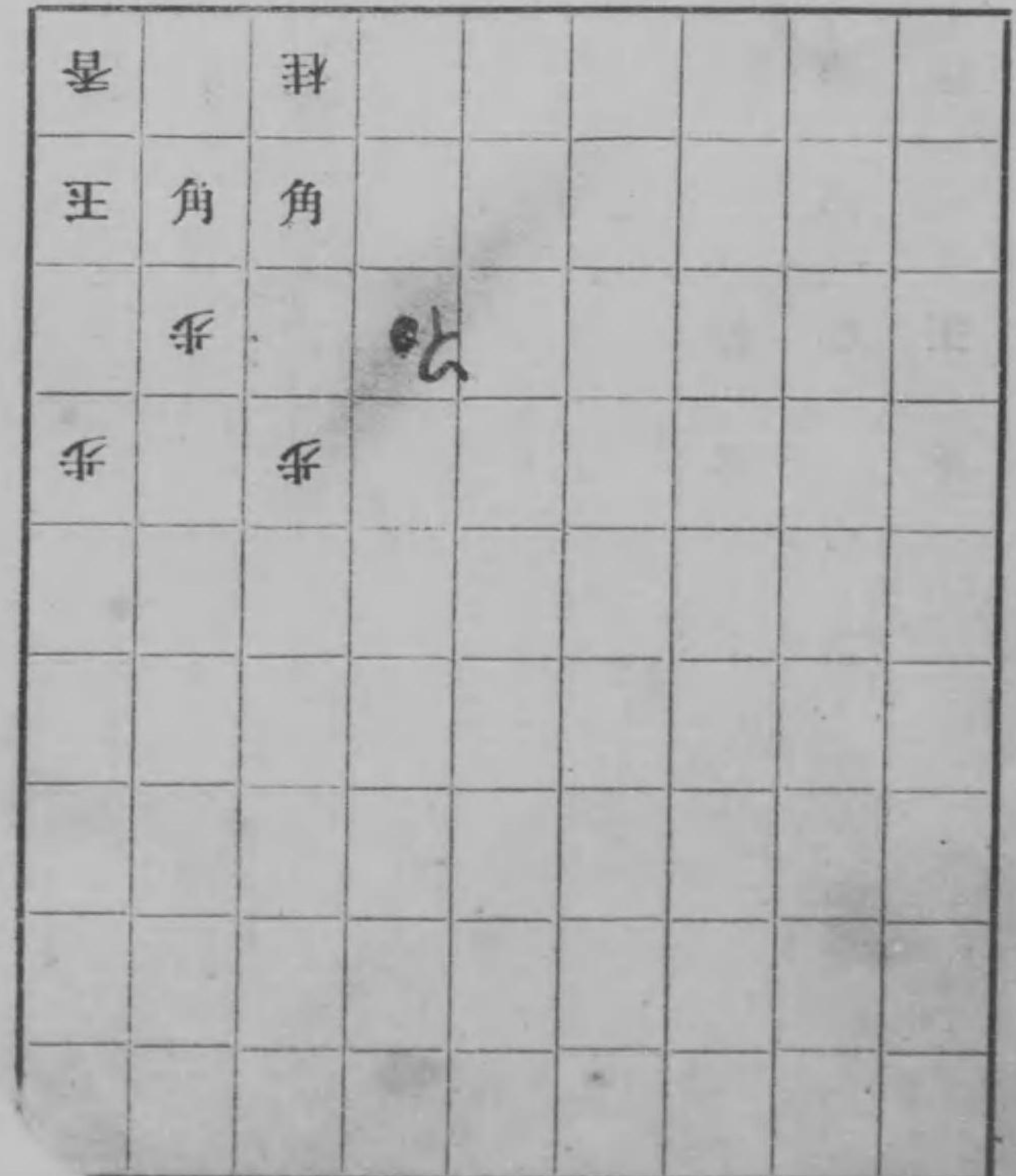


持駒 角金銀桂

解

敵玉ハ三ヨリ四ニ逃レ出テントスル形勢アリ故ニ三ヲ阻止スル必要アリ
 三飛打ト指セハ二玉ト逃ケ三飛ナルト指シタケレトモ一ニ居ル桂ノ利キアリテ果タシ得ス一角ナルト指セハ三九ニテ逃グ(若シ同玉ト指セハ三九香打ニ合一飛打ニテ詰アリ)
 一角ナルト指ス同玉七(ハシク角ヲケ)一角ナル(此時二玉ト逃クレハ三飛ノ手アル故) 同玉ト取ル七飛打一玉三七桂打也

第三十二圖



持駒 飛

解

敵金ノ位置ハ攻撃ニ甚妨ケヲナス故ニ此位置ヲ變セシムルノ目的ヲ以テ
 四桂コノトキ一玉ナラハ三桂一玉ニ
 香ニテ詰ムヲ以テ同金ト桂ヲ取ルヘ
 シ

二桂一玉(一)香ナラハ一玉ニテ逃ク
 (二)桂ナルト捨テル(同玉ナラハ
 一)香打續ヒテ成香ニテ寄セル故ニ)
 三玉ト逃ケルニ成桂ト追フ同玉ハ己
 ムヲ得ス三香打一玉ニ成也

解

九飛ナル同桂九歩一玉八歩一玉七歩
 三飛ナル同桂九歩一玉八歩一玉七歩
 六玉六歩一玉五歩一玉四歩一玉三歩
 一玉二歩一玉四歩同銀一歩ナル同玉
 一玉二歩一玉四歩同銀一歩ナル同玉
 三歩ナル同玉一角一玉一角ナル也

第三十五圖

					王			
			龍					
					香			

三十六

持駒 桂桂香

第三十六圖

王	香							
香	金		金		金			角
								香
飛								香

持駒 歩歩歩歩歩

三十七

解

九桂又ハ七桂ナラハ九玉ニテ詰マシ
 二銀ナルト指ス此時

同金ナラハ七角ナル九玉三桂ナル

同金同金ニテ早詰アリ

二銀ナル同玉三金(九桂ナルト指セ
 ハ詰マス)一八玉三桂ナラス同金七角
 ナル也

第三十七圖

銀	王								
		馬							
		桂		角					
		金							
		桂							

解

二飛打五玉二飛引(四玉ナラハ三飛
 ナル)五玉五龍ニテ詰ム)六玉六飛引
 (次ニ五玉ナラハ六歩打以下前同断)

七玉(二飛引(此時モ六玉ナラハ七
 歩打以下前同断)

八玉八飛引七玉八歩

六玉六飛五玉五飛(六玉ナラハ六

飛上ルニテ詰ム)四玉三飛ナル五玉

五龍也

(イ)二飛引ノトコロ七飛上ル八玉八飛

(ロ)九玉九飛八玉九歩七玉七飛上ル也

(ハ)九玉ノトコロ七玉七飛引六玉七歩

五玉二飛四玉四飛五玉五飛上ル也

第三十八圖

									馬	王
										飛

持駒 ナシ

持駒 飛歩

解

二飛打以下第三十八圖ト同シ但シ本
四ニハ一三歩ナキヲ以テ以下詰手ノ通
リ早詰アリ

一飛打三桂合一歩同玉三飛ナル一
金(イ)

合同龍同玉四金打五玉以下金ヲ八迄

引玉ハカニテ詰ム也

(イ) 一四金合ノトコロ他ノ駒ナラハ二龍

六玉六龍ニテ詰也

一桂合一三二四龍一玉一玉
同玉ニテ詰ム也

解

玉ハ三ヲ經テ廣野ニ逃クル虞アリ加

フルニ敵ノ二飛ハ縱横ニ防禦スルヲ

ヤ此勢力ヲ消ス目的ト玉ヲ其遁路ノ

反對方向ニ釣出ス目的ヲ兼ネ敵飛ノ

十字路二ニ香ヲ打ツヘシ此時

二合ナラハ一金也

同飛ナルニテモ同龍ニテモ三金二
四

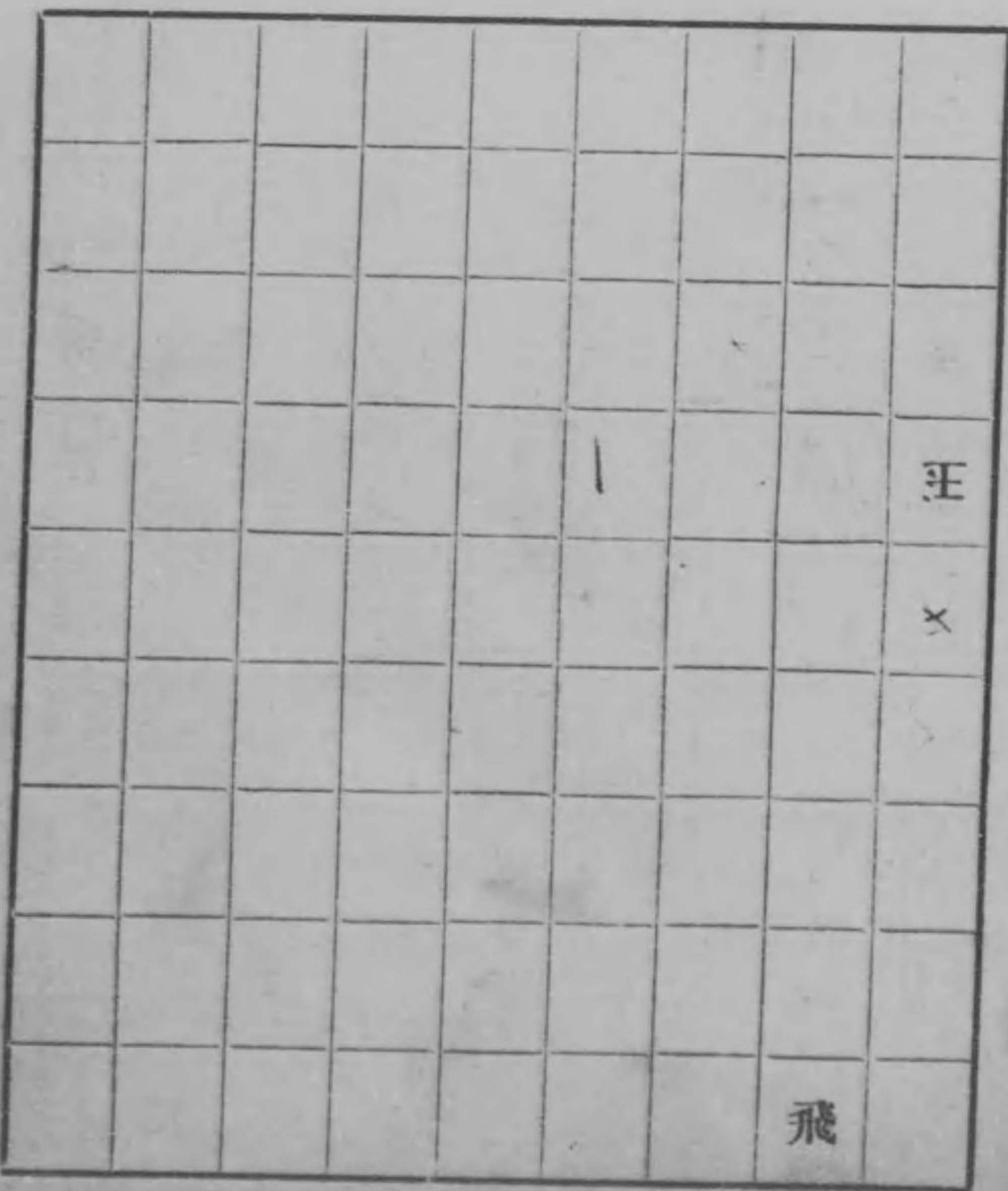
玉三金打也

此二香ハ味フヘキ手ナリトス

始メニ三金ト打テハ二玉又一金ト打

テハ二玉三金一玉ニテ詰マス

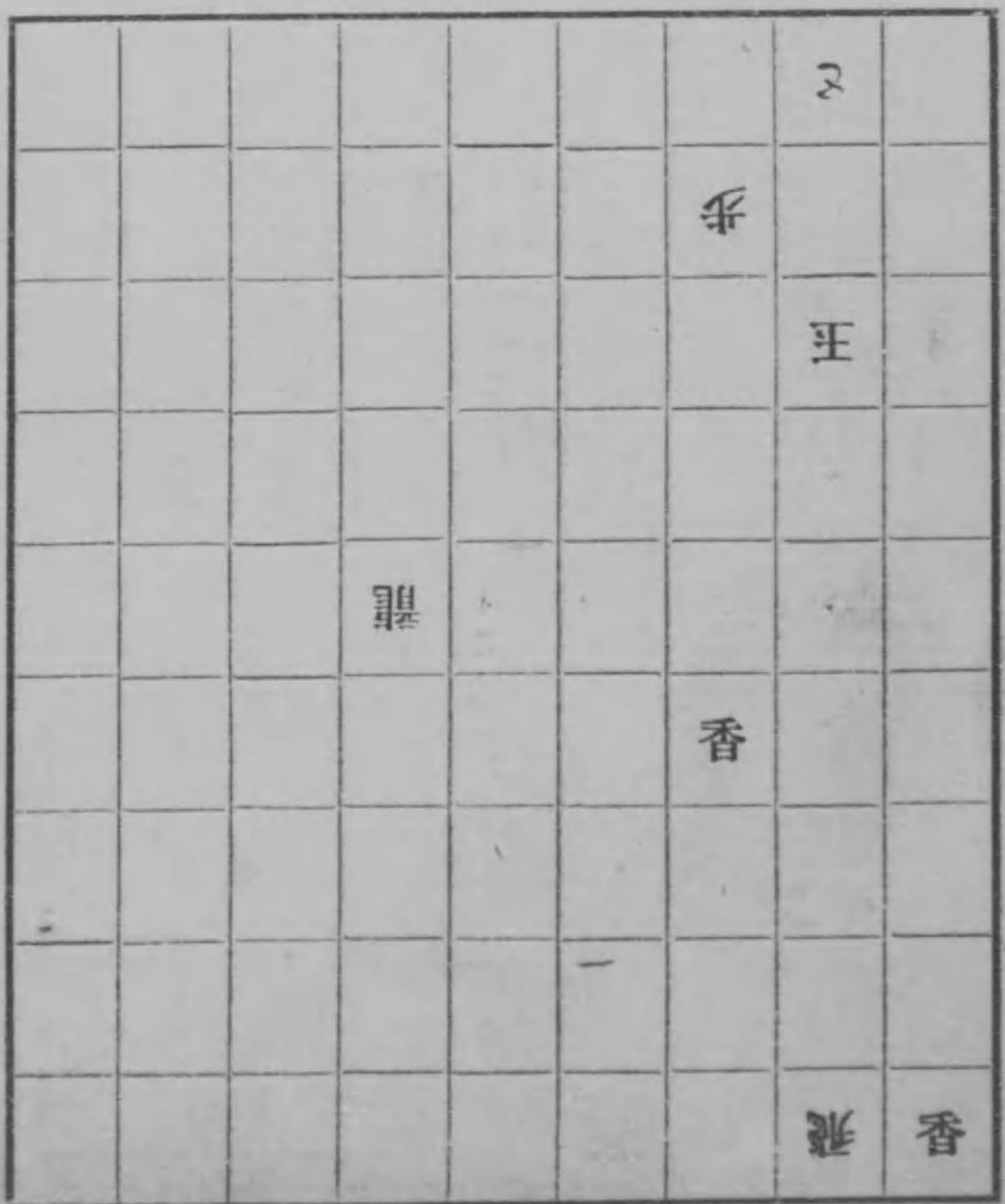
第三十九圖



四十

持駒 飛歩

第四十圖



持駒 金金香

四十一

解

七角ナル又ハ七桂ナルニテモ九玉ニ
 テ以下歩詰トナル故最初ニ八歩ヲ打
 ツ此時九玉ナラバ九歩八玉七桂ナル
 ニテ詰ム故ニ玉方ハ最初八歩打ニ對
 シテ逃ケル手ナシ
 同玉ト取ル此時七角ナラスハ一寸氣
 ノ注カヌ妙手ナリ同玉ナラハ七桂ナ
 ルニテ詰ム故九玉九歩八玉七桂ナル
 也
 (イ)九玉ノトコロ八玉ナラハ七桂ナル
 一玉八角ナル也

第四十三圖

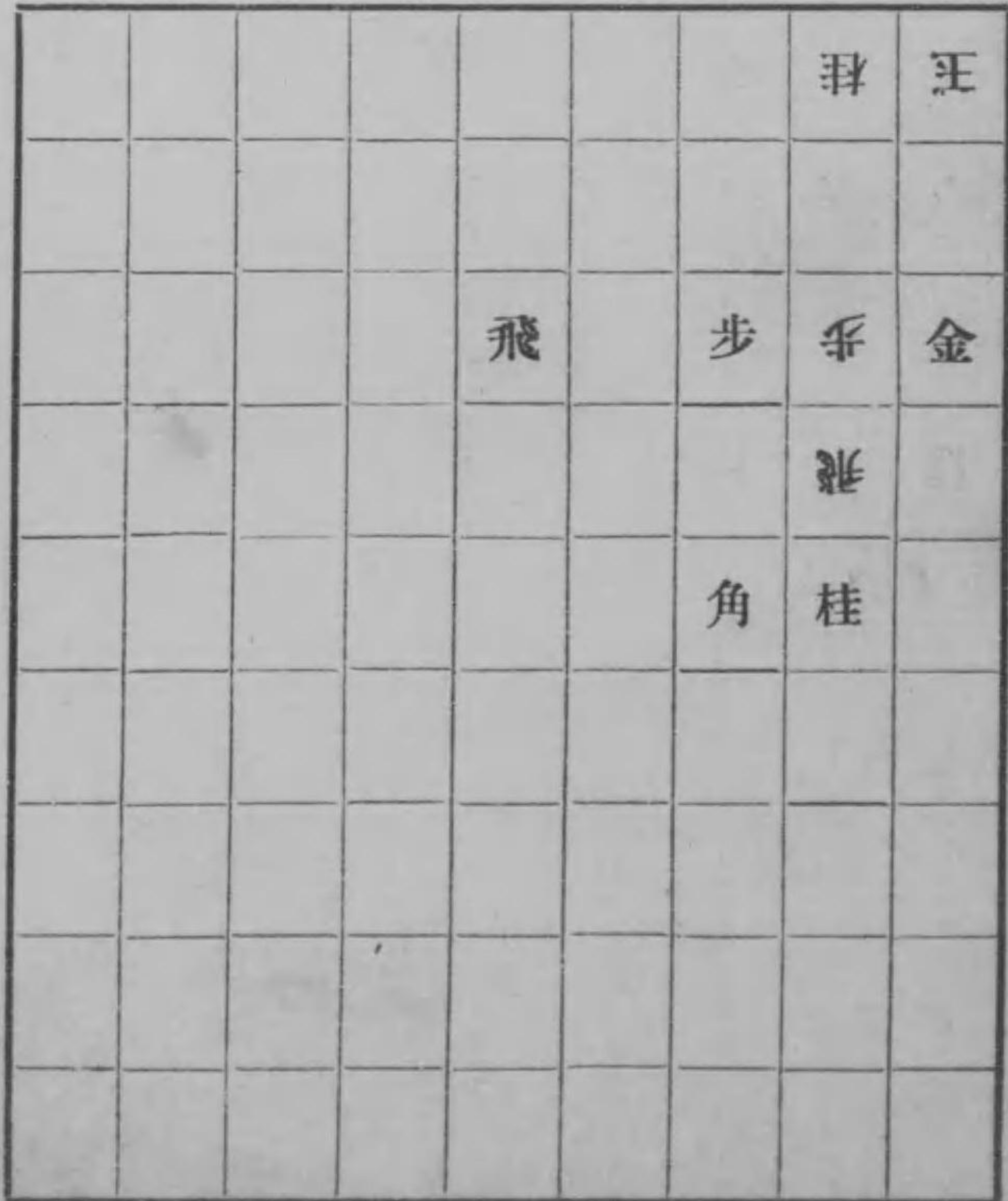


持駒 歩歩

解

一金同玉五飛ナル一玉ニテ以下歩詰
 トナル
 二金同玉五飛ナル一玉ニテ前同斷
 二金同玉三桂同飛五飛ナル一玉ニテ
 之亦前同斷ナリ
 二金同玉四桂同飛(一玉ナラハ一歩
 同玉五飛ナル一玉ニ龍ニテ詰ム)五
 飛ナル一玉二歩同飛同龍同玉三歩同
 桂同角ナル一玉二飛一玉二飛ナル也
 第三手一桂ハ敵飛ヲ釣出シテ歩詰
 ヲ免レントスル良手ナリ

第四十四圖



持駒 桂歩歩

解

九歩ニテハ歩詰ナリ故ニ飛ノ位置ヲ
 變シテ歩詰トナラヌ様ニ桂右ナルト
 指ス同飛此ニ於テ九歩同飛同桂ナル
 同玉ニ飛打一玉八桂ナル也
 (イ)九歩ノトコロ三玉八飛ナル九玉八
 龍也

第四十五圖

王	飛								
桂	桂								
桂	桂	桂							
	歩								

持駒歩

解

七飛ナル一玉ニテ歩詰ノ形トナリ詰
 マス之七飛ナルト指シタル爲メナリ
 七飛ナラズ(此時一玉ナレバ九歩一
 玉七桂ナラスニテ早詰アリ)一玉八
 歩九玉三歩同と一歩ナル同玉七桂ナ
 ラス一玉七飛ナル九玉八龍也

第四十六圖

	王								
	飛	桂							
又			桂						
	桂								

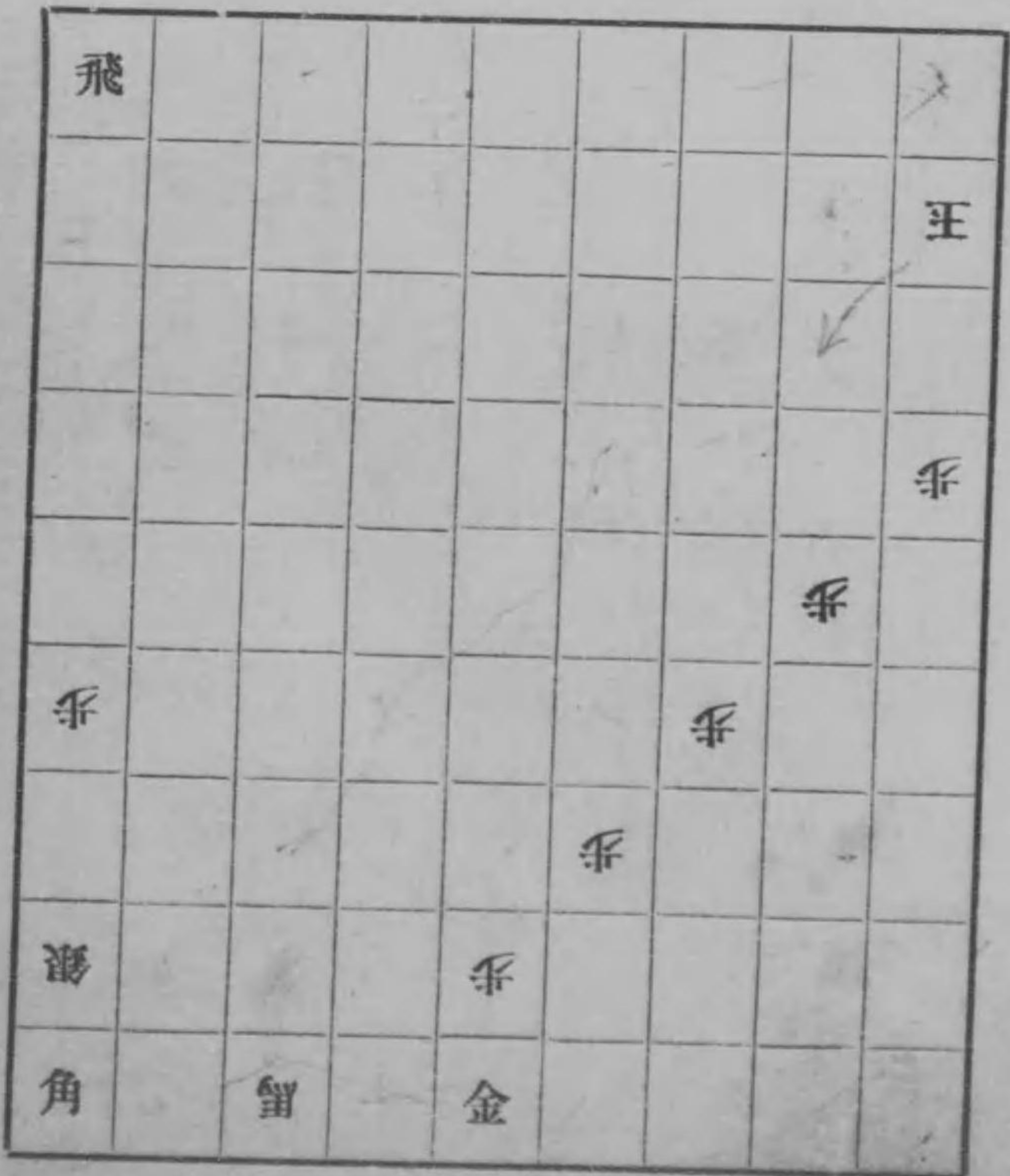
持駒歩歩

解

一角ナル一玉ニテ詰マス
 二飛ナル三玉三龍二玉ニテ詰マス
 一飛ナル三玉二龍四玉三龍四玉四龍
 五玉五龍六玉六龍七玉七龍八玉九玉ニテ
 詰マス
 (イ)七龍ノトコロ六金ト寄ル手ハ良手
 ナリ同馬七龍八玉八龍也
 (ロ)同馬ノトコロ八玉九金同玉八角七
 玉七龍九玉七龍也
 (ハ)八角ノトコロ三角九玉九龍也

第四十七圖

四十八

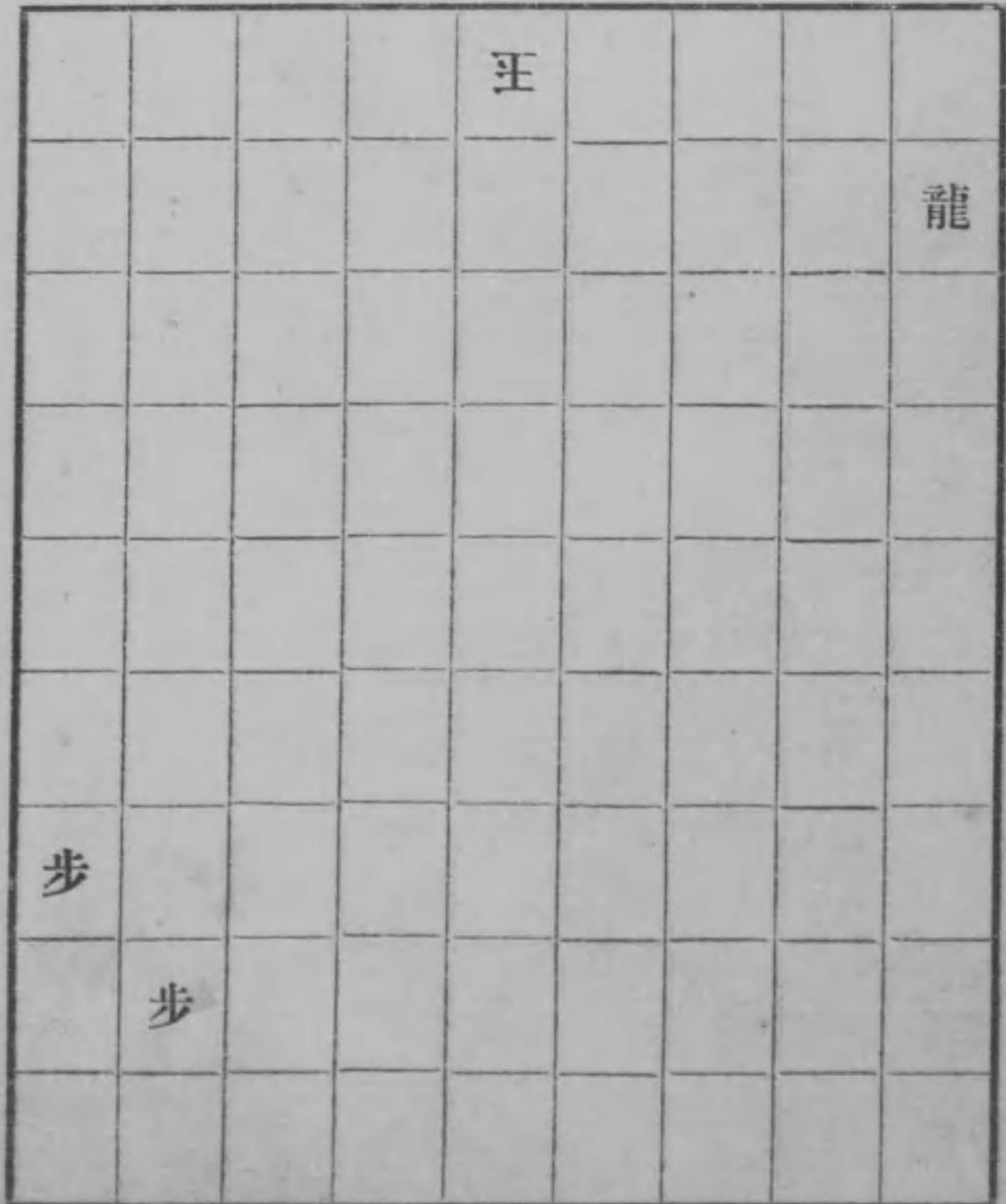


持駒 ナシ

解

五香(此時四玉ト寄レハ五香ナル三
 九香ニテ詰ム故ニ一玉ノ手ナシ)
 玉二成香ニテ詰ム故ニ一玉ノ手ナシ)
 六玉二龍一玉九香打一玉七香ナル九
 玉七成香三玉二龍四玉三龍五玉六歩
 同玉七龍五玉六歩四玉三龍也

第四十八圖



持駒 香香歩

四十九

解

一步同玉七角六步合ニテ詰マス故ニ

角ノ出ル手ナシ

二步同玉三步同玉四步同玉五步同玉

(一)六香ト打チタケレトモ敵龍ノ睨ミア

リ依ッテ此位置ヲ轉換スル目的ニテ

五九飛ト指ス此時

四一玉ト退ケハ一五香

同龍ト取レハ一六香

八又ハ七ニ合ラナストモ同飛ニテ

以下前同断也

第四十九圖

									王
飛								角	香

持駒 歩歩歩歩香

解

九飛八玉九馬七八馬八玉九馬八玉九飛同玉

七角ナル七玉八馬也

(一)同玉ノトコロ七玉ナラハ矢張五角ナル也

第五十圖

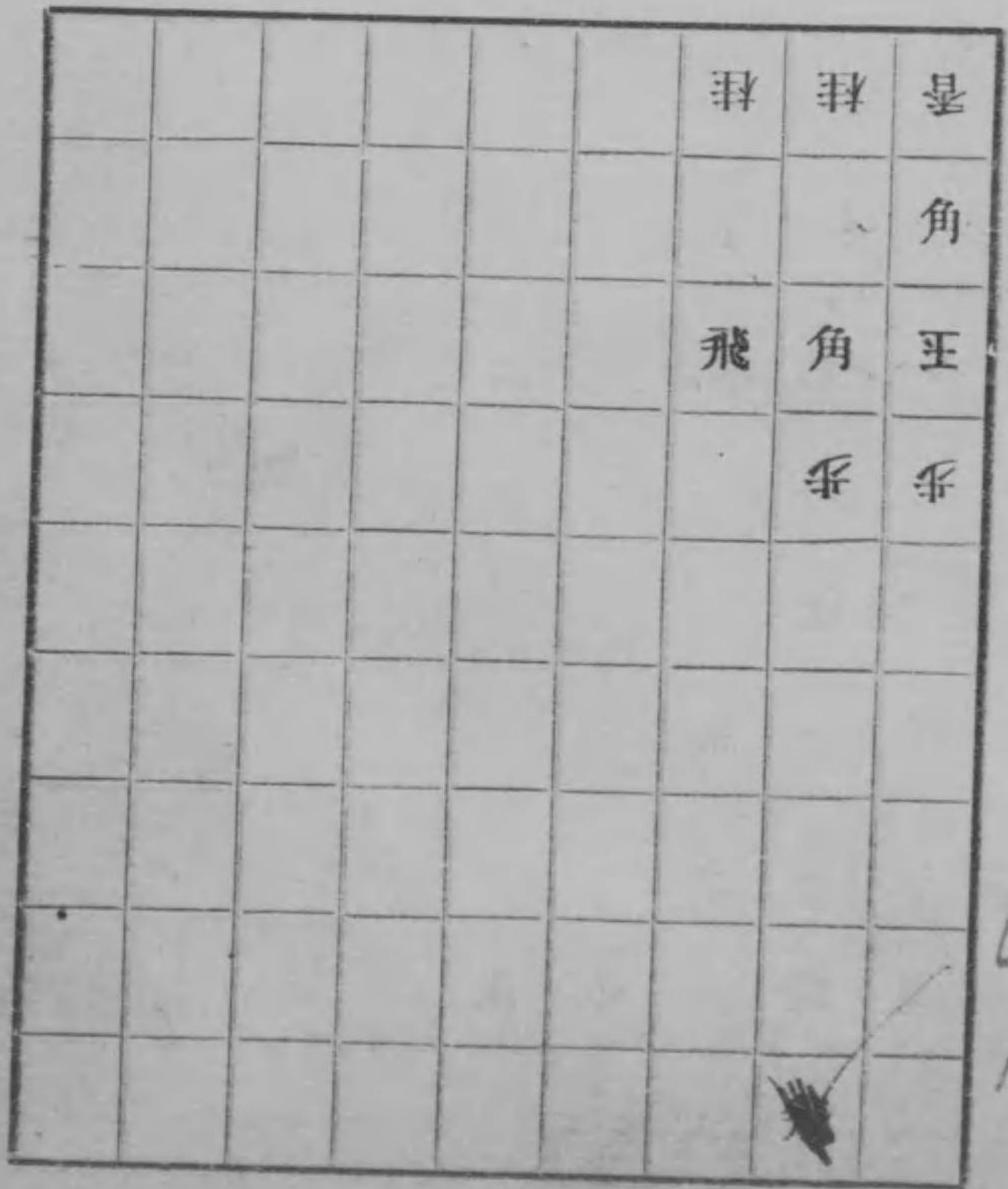
角									
	金								
群		馬							
		三							
飛	飛		零	銀					
		王							

持駒 ナシ

解

二銀同玉三飛(イ)ノ三玉ニテ詰マス
 (イ)二飛ナルノトコロニ角ナル一玉ニテ詰マス
 (ロ)二飛ナルノトコロニ角三玉ニテ詰マス依ツテ最初ヨリ
 二角ナルト指ス玉方ハ(甲)一玉(乙)二合(丙)三桂ノ三手アリ
 (甲)一玉ナラハ二銀同桂同飛ナル又ハ二銀一玉四銀ナル一玉二飛ナル同桂同成銀也
 (乙)二合ナラハ同飛ナル同桂同角ナル也依テ
 (丙)三桂ト飛車ヲ取ルニ角ナルハ良手也同桂二銀一玉一馬行也

第五十一圖

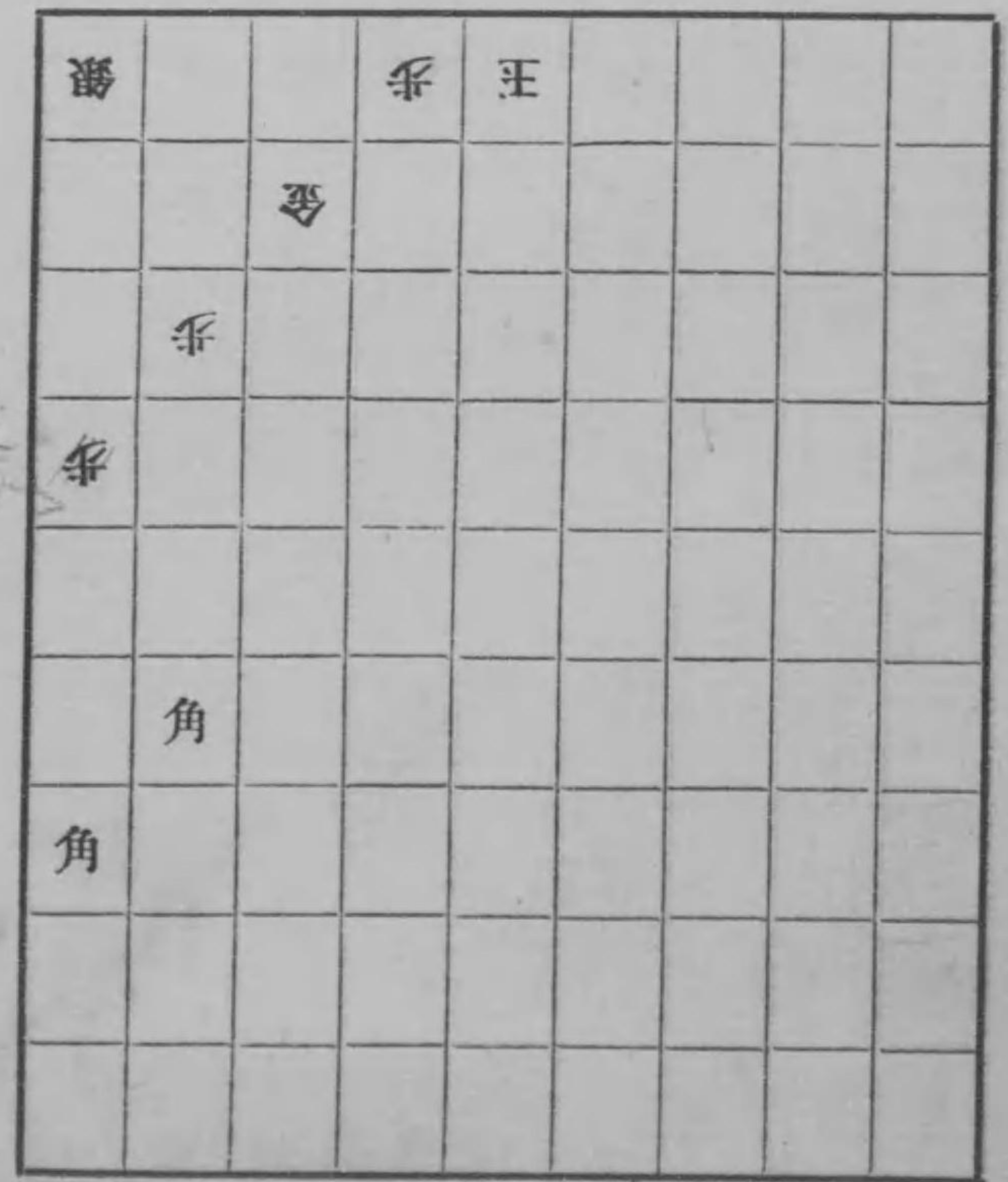


持駒 銀

解

本圖ハ二枚角ノ運用如何ニアリ
 四角ナル二六五三角ナル三七四馬八玉
 七馬(此時九五ト逃クレハ七桂九玉
 八馬ニテ詰也)三七四馬引二玉三五馬
 三七玉(此形トナリテ始メテ桂ヲ利用
 スルナリ此形トナラサル以前ニ桂ヲ
 打テハ詰マス)八桂八玉九馬八玉三七
 桂ナラズ同金七馬右也

第五十二圖



持駒 桂

解

四桂ナラズ同飛五歩一玉三銀ナル同
 三桂ナラズ同飛二歩一玉一銀ナル同
 金四歩同(イ)金同桂ナル同飛三金同飛
 二歩同(イ)金同桂ナル同飛三金同飛
 同歩ナル也

(イ)同金ノトコロ同飛同桂ナル同金一五

(ロ)飛同飛同歩ナル同玉ニテ詰マス

(ロ)飛ノトコロ一飛(妙手)同玉三歩ナル也

解

一桂同馬二金一玉二飛ニテ詰ム故ニ
 三桂ヲ同馬ト取ラスニ一玉ト逃グ三
 飛打ニ合同桂ナル同馬同飛ナル同玉
 二金一玉二角打ニテ矢張詰也然シナ
 カラ最初三桂ノトキ三玉ト逃クルト
 キハ詰マズ更ニ方面ヲ變ヘ一飛三合
 三桂一玉三飛ニ合同龍同馬同桂ナル
 同玉二金一玉二角打ニテ詰ムモ手数
 多シ依ツテ左ノ通り指スヘシ
 (甲)三桂打同馬一飛打同玉二金也
 (乙)三桂打同馬一飛打同馬三金也
 (丙)三桂打一玉三飛打ニ合同桂ナル同
 馬一金也
 (丁)三桂打同馬一飛打二玉二飛ナル三
 二金同馬同桂ナル也

第五十三圖

			飛	王	飛	歩	銀	銀
				馬		歩		
				桂			桂	
				桂				

持駒歩

第五十四圖

								王
								銀
								桂

持駒 飛金桂

解

六角行又ハ六角打ニテモ三五歩合ニテ
 絶對ニ詰マス
 角桂協力ノ含ミヲ以テ最初ニ二角ト
 犠牲ニスル手ハ至極妙ナリ
 四玉ナラハ五桂五玉六飛ナル也ニテ詰
 ム故ニ二角ヲ同玉ト取ル以下左ノ通り
 三桂三玉一飛ナル(本圖式中ノ眼目
 也)同銀左右又ハ同玉ニテモ金打ニ
 テ詰也
 敵ノ嚴重ナル美濃圍ノ防禦ヲ破ル
 ニハ本局指手ノ含肝要ナリ

第五十五圖

			飛	馬	王	将	皇
			歩		歩		歩
				馬	馬	馬	
			角				

解

一飛打同玉(同金ナラハ二飛又二玉
 ナラハ三飛ニテ詰)一飛(イ)二玉二角ナ
 ル三玉ニテ詰マス故ニ
 (イ)一飛ノトコロ一飛(同玉ナラハ二
 角ナルニテ詰ム)三玉二角ナル三玉
 四馬三玉四飛二玉二飛ナル同玉三馬
 三玉二金二玉一金也

第五十六圖

				と		将
						王
				馬	角	
					歩	
					桂	

持駒 飛 飛

解

三桂ナル同玉ニ歩ナル同玉(イ)四飛ナル
 二合三飛ナル一玉ニ歩打同玉三龍ヨ
 ル一玉ニ龍也
 (イ)同玉ノトコロ一玉三と同玉三飛ナ
 ル一玉ニテ詰マス故ニ始ニ戻リ
 二飛ナル(妙手)一玉(ロ)三桂ナル同玉四
 飛ナル一玉ニ歩ナル同玉二龍ヨル一
 玉三龍一玉ニ龍ヨル也
 (ロ)一玉ノトコロ同歩一飛ナル一合二
 桂ナル一玉一龍也
 (ハ)二桂ナルノトコロ一龍一合同龍同
 玉一飛ナル一合二桂ナル一玉一龍也

解

四龍五玉三四龍六玉(イ)(ロ)
 五龍三玉三四龍四玉三龍五玉六龍ニテ
 元ノ位置ニ戻レリ
 (イ)六龍ノトコロ三角ナル五玉四龍六
 玉ニテ長蛇ヲ逸ス
 (ロ)六龍ノトコロ六角ナル同龍三龍五
 玉六龍四玉四龍六玉三飛打(一路
 離レテ打ツコト習ノ手ナリ)六玉
 ナラハ三飛ナルニテ詰ム故ニ玉三四
 角ナル一玉一飛ナル一合同龍也

第五十七圖

			王				
			王	飛			
		飛				歩	
					桂		

持駒 ナシ

第五十八圖

			王				
	角						
			王				
		龍					

持駒 ナシ

解

二角ナル (同玉ニテハ三桂ナルニテ
 早詰也) 同香三桂ナラス同香二歩同
 玉四桂一玉ニテ後援絶ユ依ツテ順序
 ヲ替ヘテ
 二桂ナラス (一玉ナラハ二桂ニテ早
 詰也) 同香二歩同玉四桂一玉二角ナ
 ル同玉二玉一玉ニテ (此手ハ我銀ヲ
 成ラスニ使用セントスル爲メノ手段
 也) 同玉三銀ナラス一玉二桂ナル同
 玉三角ナル一玉ニ香打也

第五十九圖

			銀	角	皇	王
			と			
			ス	手	手	手
				角		
				桂		

持駒 桂

解

五飛左ニテハ六玉ニテ詰ナシ
 八飛右ト指ス九玉八飛九玉三飛二玉
 (イ) 三玉ノトコロ五玉八飛左九玉四飛
 五玉七角ナル九玉八馬也 (正解トス)
 (ロ) 九玉ノトコロ九玉八飛左九玉三飛
 也
 (ハ) 九玉ノトコロ九玉二飛也

第六十圖

	角					
			皇	銀		手
			飛		飛	
			銀	王	銀	

持駒 ナシ

解

本圖ノ形ニテハ敵玉カ七ヨリ八ニ逃
越シテハ絶對ニ詰マス故ニ飛車ヲ利
用シテ誘致スルヲ必要トス即左ノ如
シ

九龍同玉八金(妙手也)同香八飛ナル
四龍同玉五金(妙手也)同香八飛ナル
五玉八龍也

解

七角ナルニテハ五玉又七飛ナルニテ
ハ六玉或ハ六角ナル同玉七飛ナル五
玉ニテ何レモ詰ナシ

最初ニ五銀ト進ム手ハ味フヘシ

(甲)同玉ナラハ五金六玉二飛ナル也

(乙)同銀ナラハ七飛ナル六玉三角ナル

(妙手也)同玉五角ナル六玉七龍也

(丙)六玉ナラハ三角ナル也

第六十一圖

	飛						
	龍						
	銀						
王	金						
	手						

持駒 ナシ

第六十二圖

		角	角	手			
			王		飛		
					手		
	飛				銀		
			飛				
					金	飛	

持駒 ナシ

解

二桂ナル同玉三角ナル一玉此時詰方
 ハ攻撃ノ足溜リヲ作ル爲メニ二步打
 同玉二桂打ト指シ一玉ト退却サセ次
 テ三桂打同銀二步打同銀ト取ラセ同
 桂ナル同玉三銀打一玉二銀ナル迄也
 此將棋ノ眼目ハ二桂ノ足場ト三桂
 打一歩打ト犠牲ニシテ銀ヲ誘キ出
 シ斯クテ銀桂交換ヲ挑ムトコロニ
 アリト知ルヘシ

第六十七圖

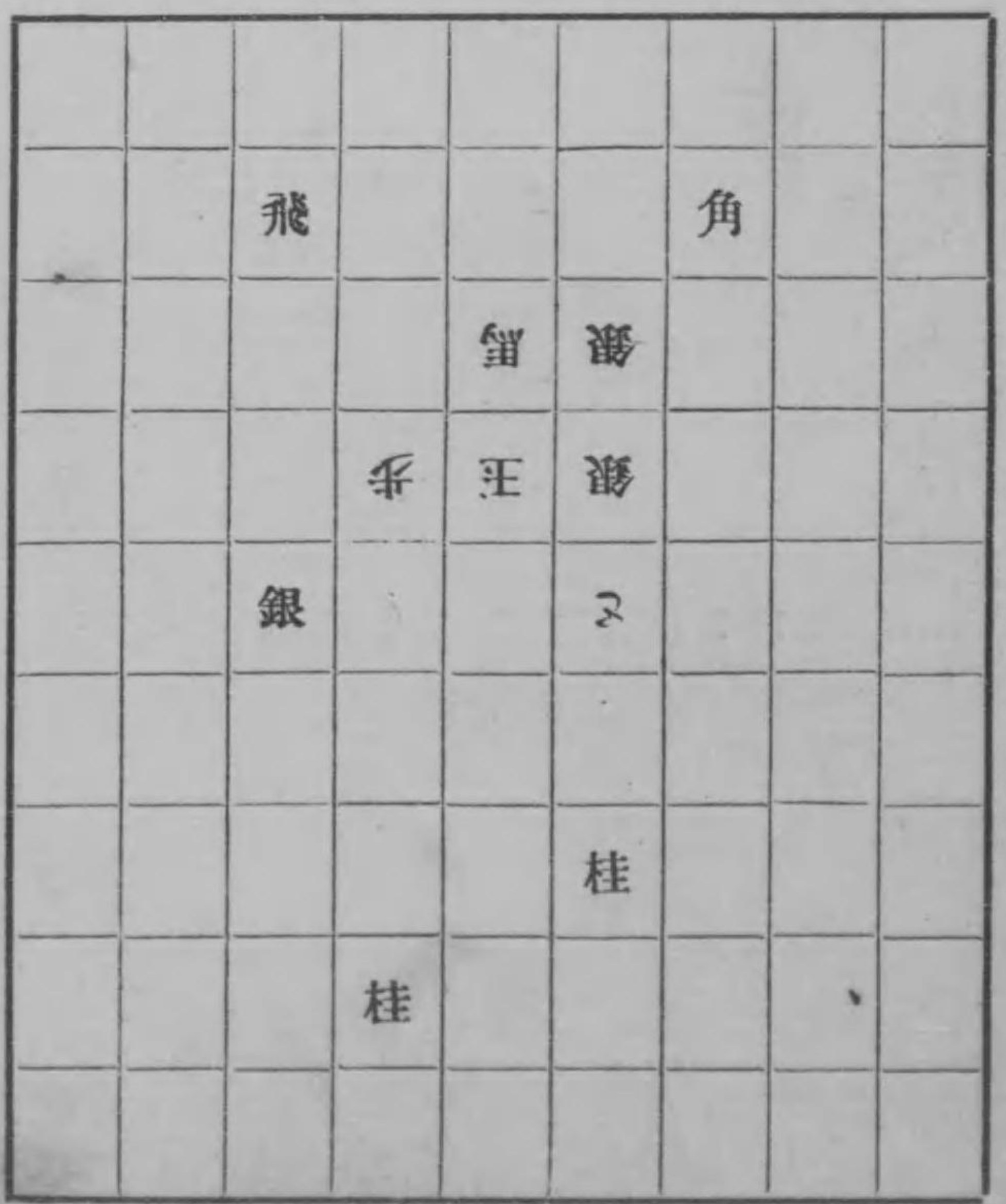


持駒 桂桂歩歩

解

六銀打同玉七龍五玉六金ニテ詰ムカ
 五銀ヲ同歩ト取ル七飛ナル四香
 故ニ六銀ヲ同歩ト取ル七飛ナル四香
 合ニテ詰マス按スルニ敵馬ノ妨害
 ノ爲メナリ依ツテ此途ヲ避ケ且我飛
 角協力シテ玉ニ肉簿センガ爲メ左ノ
 通り指スヘシ
 六銀同歩六金(妙手)同馬
 五銀同歩四金(妙手)同馬
 二飛ナル三合三角ナル也

第六十八圖



持駒 金銀

解

一馬同玉一金打一玉又
 四金同玉一金一玉何レモ詰マス
 六馬此時同金ナラハ一金ニテ詰ム故
 同玉ト取ル五金一玉此ニ於テ四馬同
 玉四金一玉五金引ニテ形トナレ

本圖以下九題ハ其幼稚ナレトモ曲詰
 ノ積リナリ
 曲詰ノ著書トシテハ故人桑原君仲ノ
 有名ナル將棋玉圖アリ

解

六飛同銀四龍五六玉六龍又
 四角ナル同銀三飛ナル五玉ニテ詰マ
 ス
 四角ナル同銀三龍五玉六龍ニテ×形
 トナレリ
 一頁 答一頁

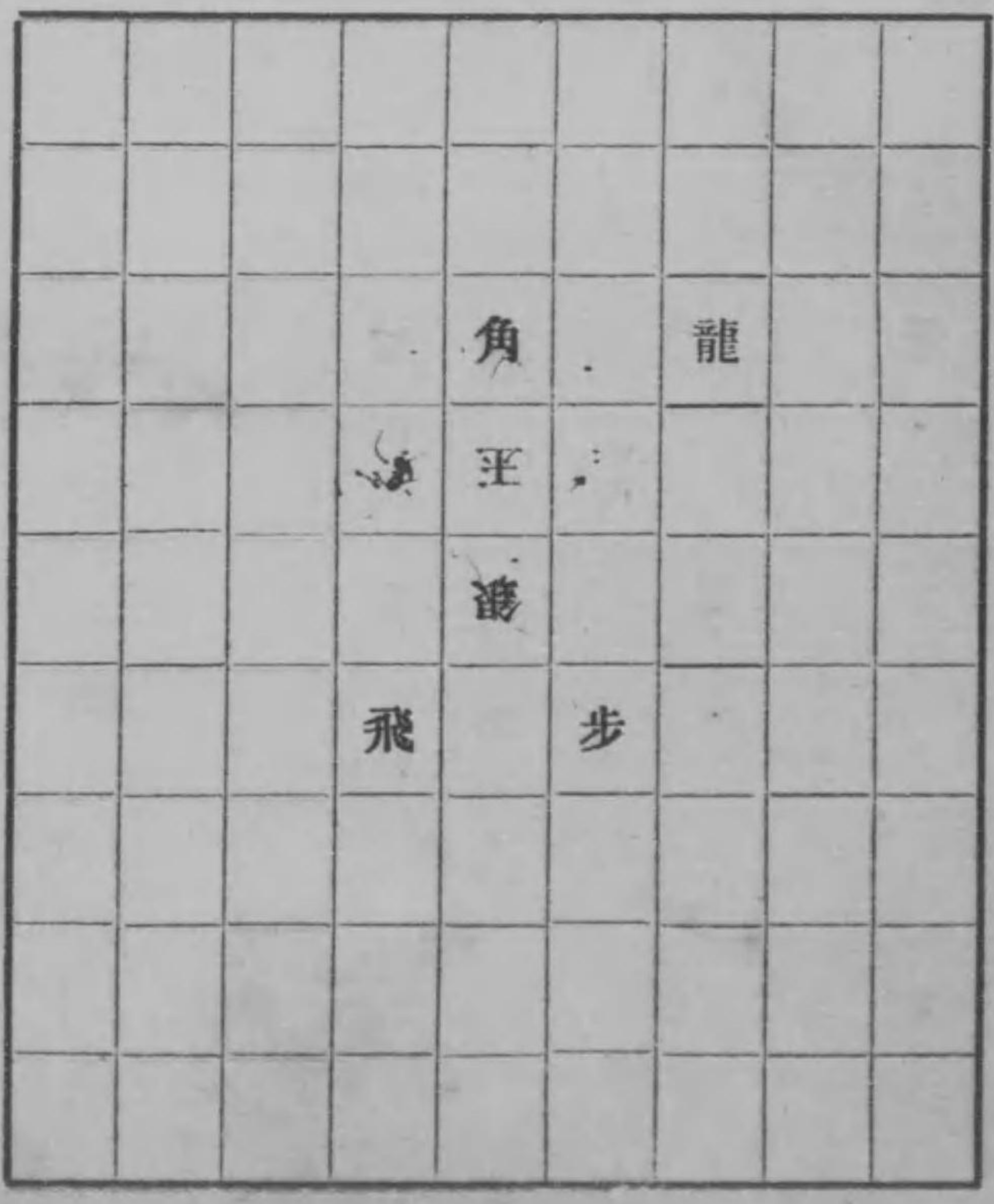


第六十九圖 形詰

七十



第七十圖 ×形詰



持駒 ナシ

七十一

解

一桂ナル同玉以下二香ナルニテハ敵
 龍ノ妨碍アリ又二桂ナル同玉二桂ナ
 ル同玉三飛打ニテハ四玉ニテ詰マス
 量竟敵龍ノ利キアルカ爲メナリ故ニ
 角ヲ犠牲ニシテ敵龍ノ途ヲ替フルノ
 目的ヲ以テ三角ナルト指スハ良手ナ
 リ同龍ニテハ一桂ナル同玉二香ナル
 ニテ早詰アル故ニ同龍ノ手ナシ二龍
 ト指ス(合駒ヲ打テハ餘詰トナル)一
 桂ナル同玉三桂(イ)同龍一香
 ナル也
 (イ)三桂ナルノトコロニ二香ナル同龍同
 桂ナル同玉一飛打ニテモ詰アリ

解

四金同香ナル(同銀ナルト指セハ六
 八飛ナルニテ詰ム)此時若シ此成香サ
 ハナクハ五桂ノ兩利ヲ機トシテ六及
 七ヨリ玉ヲ攻撃シ得ヘシ依ツテ成香
 ノ睨ミヲ避ケン爲メニ四角ト打ツ同
 成香次テ六飛ナル同桂ナル四馬ニテ
 詰上リ工形トナレリ

第七十五圖 「形詰

七十六

								王
			角	驥				桂
					桂			
								香

持駒 ナシ

第七十六圖 工形詰

			飛						
				驥					
				皇					
				游					
				王	留	馬			
			飛	桂		金			

持駒 ナシ

七十七

解

一五 金ヨル以下極力右方ヨリ攻ムルモ
 敵馬ノ妨害有力ニシテ詰マス依ツテ
 銀ヲ利用シテ敵馬途ヲ變換スル即チ
 七銀同馬一金同玉一步ナル六玉一
 同玉四香ナル六玉一成香同玉三角ナ
 ル同龍二銀也

詰上リ川ノ字ヲ現ハス

解

四 飛ナルト指ス二合ニテ敵馬ノ筋通
 三 飛ナルト指ス二合ニテ敵馬ノ筋通
 リテ詰マス本圖ノ形ニテハ敵馬ノ利
 途ヲ避クル必要アリ依ツテ
 一五 金(ト捨テル手ハ妙手ナリ)同玉(イ)三五
 飛ナル(飛角ノ兩王手ナリ)六玉(ロ)一五龍
 也
 (ロ) 六玉ノトコロ一玉ナラハ二馬也
 (イ) 同玉ノトコロ二玉ナラハ三飛ナル
 三五 四飛打也

第七十七圖 川形詰

七十八

			王	金	と		
			王	歩	群		
		歩	留	銀	齎		
				香	驥		
				角			

持駒 銀

第七十八圖

			王	金			
		王	金				
			飛				
			馬				

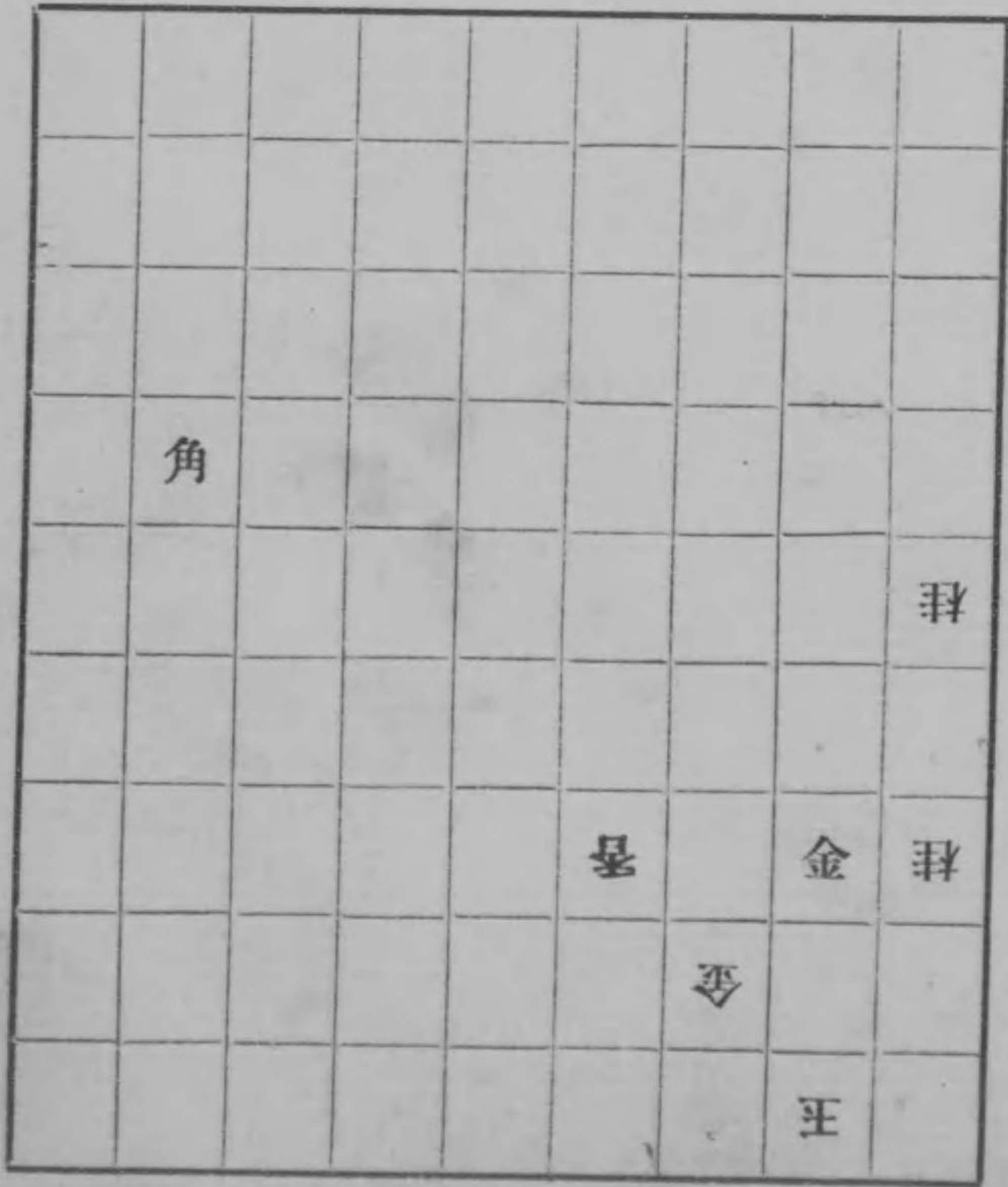
持駒 金

七十九

解

三飛同金（一玉ナラハ八三飛七玉八飛
九飛同金（一玉ナラハ八三飛七玉八飛
打六玉六金ニテ詰ム）九飛八玉（同玉
ナラハ三角ナルニテ合利カズ）三飛
七玉六銀（良手ナリ）六玉（一又ハ二
玉ナラハ一金ニテ詰ム）六金打ハ此
場合其妙ナリ同玉六角ナル一玉五馬
六玉五馬也

第七十九圖



持駒 飛飛銀

第八十圖

解

八桂ト指ス五玉ナラハ八三飛ナルニテ
七桂ト指ス五玉ナラハ八三飛ナルニテ
詰ム同飛成ナラハ九歩同龍八飛ナル
ニテ詰ム然ルニ
八桂同飛ナラズト指サハ如何此時ハ
九歩ニテハ歩詰トナル依ツテ六銀同
六歩ニテハ歩詰トナル依ツテ六銀同
金（イ）四飛ナル也
（イ）同金ソトコロ同飛六歩同飛四飛ナ
ル也



持駒 ナシ

解

八五桂同飛九四銀引八二玉ニテ以下銀二枚ト敵飛ト交換スルモ桂ヲ失ヒタルヲ以テ詰手ナシ
 九四銀引同飛(八二玉ト逃ケレハ桂カ未タ手中ニアル故銀飛交換ニテ詰也)八五桂八二玉八三歩七二玉八二銀ナラス八三玉角ナル八二玉九二(九二引カスニ七二馬ナラハ詰マス)同飛七二馬九一玉九二銀ナル同玉九四飛(九三飛ニテハ駒不足ニテ詰マズ九四飛ト一路離レテ敵ノ合駒ヲ利用スルナリ)九三合(合駒ノ區分ニ依リ各變化アリ)
 (甲)歩(又ハ前ニ利ク駒)合同桂ナル同角同飛ナル同玉八四角九二玉九三歩九二玉七三角ナル同銀同馬八二合九二銀八二馬也
 (乙)桂合ナラハ飛角交換後七一角打同銀同馬八二合八五桂九二玉九三銀八三玉八四銀ナル九二玉九三桂ナル九二玉八二馬也

第八十一圖

と		馬							
銀			歩						
王	銀		馬	角					
馬	馬	馬							
銀			歩						

持駒 桂

解

敵ノ龍金ノ睨アリテ攻撃困難ナリ依ツテ各其位置ヲ變換サセル必要アリ
 五馬同金(若シ九一玉ト逃クレハ六馬四馬同金)一玉ト逃クレハ六馬
 七合九金也又同金ノトコロ六三合ト指セハ同角ナルニテ宜シ)六角ナル九一玉七馬(ハ妙手也此トコロ七馬ト寄ラスシテ直ニ九飛ト指セハ九三歩合同飛ナル同龍三馬八合ニテ詰マス)同龍九飛八玉九飛ナル七玉六桂同龍八龍也

第八十二圖

	王	馬							
	金								
	馬	馬							
角		馬							
	飛								

持駒 桂

解

八角(同香ナラハ八龍ニテ詰ム)同
 七龍九玉七龍八玉七金同玉九龍六
 玉七龍八玉七龍九玉七金同玉九龍六
 玉九龍七玉七龍六玉八桂五玉六龍七
 玉(八玉ナラハ六龍七合八銀打ニテ
 四龍四合五銀打ニテ
 詰ム)七銀七玉六龍八玉八龍九玉九
 五銀三玉四龍二玉四龍一玉九
 步ナル同玉九龍也

第八十七圖

	皇	皇			
		千			
步					
銀		龍			
千					
王					
			金		
角	千		金	銀	
桂	桂		金		

持駒 ナシ

解

四三角ナル一玉二馬此時金合ナ
 ラハ同馬同角(1)一玉二馬此時金合ナ
 テ詰ム或ハ飛合ナラバ同馬同角一二
 飛打二玉二飛ナルニテ詰ム又金
 飛以外ノ合駒ナラハ一二歩二玉三
 二馬ニテ詰ム然レトモ若シ合駒ヲ用
 キスシテ二玉ト逃クレバ四三馬一
 一玉又ハ二歩一玉ニテ詰マス依
 ツテ手段ヲ回ラシ
 四三角ナル一玉四馬二玉五四
 馬一玉五馬二玉六五馬一玉
 六六馬二玉七六馬一玉七七馬
 (此ニテ桂ヲ入手)二玉(此時二三
 又ハ三三桂打ノ手ナシ)一馬ト捨
 テル手ハ妙手ナリ同玉一二歩二玉
 三三桂打也
 (イ)二玉ノトコロ七七飛ナラハ一二
 歩二玉三三桂ニテ早詰也

第八十八圖

持駒 歩

	皇				
		角			
		桂		飛	

解

四銀ニテハ七玉ト飛車ヲ取ル故此手
 ナシ
 五飛同香（此次七飛同香ナラハ同角
 ナル九玉八角ニテ詰メド五飛ノトキ
 四玉ト寄レハ詰マス）九歩同玉（同
 とナラハ八角ナルニテ詰ム）九飛八
 玉八角ナル七玉九飛七玉此次六馬ナ
 ラハ七玉八馬九玉七馬八玉ニテ詰マ
 サルヲ以テ七玉ノトキ七飛ハ妙手也
 同玉八銀ニテ詰也

第八十九圖

角							

持駒 ナシ

解

敵龍ト敵香ノ位置ヲ轉換サセル目的
 ヲ以テ
 二角同香 五飛同龍此ニ於テ三桂打一
 玉一角四歩合一桂ナル一玉（又ハ同
 玉）五桂ナル同玉二角ナル三玉（六
 銀ナル同龍同馬二玉三飛一玉四香ナル也
 （イ）四歩合ノトコロ香其他金以外ノ合
 ナラハ前同断金合ナラハ同手段ニ
 テ早詰アリ
 （ロ）六玉ノトコロ一玉二歩同龍同銀同
 玉二飛打三玉四五飛ナル（妙手）同玉
 六馬也
 （ハ）同玉ノトコロ三七玉四馬六玉三馬一
 玉二龍也

第九十圖

持駒 桂

解

七ミナラハ玉方ハ九銀ト打ツテ防グ
 八角ナルト捨テル同玉七九玉七
 ニテ必死ナリ即玉方防禦トシテ
 九銀又ハ角ナラハ一馬行也
 八歩ナラハ二馬也
 必死トハ詰手ナキ局面ヲ一手透ニテ
 玉ヲ絶對救援シ得サル地ニ封シ込マ
 ントスル手段ナリ故ニ詰手ト異リ玉
 方受手モ千變萬化ナリ將棋實力養成
 ノ手段トシテ最肝要ナリトス

解

一 金同香 一 銀也
 此クノ如クナレハ玉方如何ニ防禦ヲ
 施スモ左右ニ金打ノ手アリテ絶對ノ
 詰ナリ

第九十三圖 必死

九十四

5 0 1

皇	将	角	馬											
王		と	と											
	系	系												
系														

持駒 ナシ

第九十四圖 必死

					王	将	皇							
				金	王									
					系	系								
						留								

持駒 金 金 銀

九十五

解

三と一玉(同玉ナラハ二金ニテ詰也)
二銀ニテ必死ナリ

玉方此時

六金上リト指シテ防ケハ四金打
也四金ナラハ一金五玉六桂ナル
也

最初ニ一金ト縛レバ五金ニテ遁路アリ

解

三桂ト縛ル^(イ)三銀一玉ニ銀ナル同
玉四金二歩四金七飛打三飛打同飛同
桂ナル一玉三歩ナルニテ必死ナレド
モ俗ナリ

(イ)三銀ノトコロ二銀四金三歩ニテハ
必死トナラス依ツテ改メテ
三銀(二玉ナラハ二金ニテ詰ム故)二
玉三桂ニテ必死也即

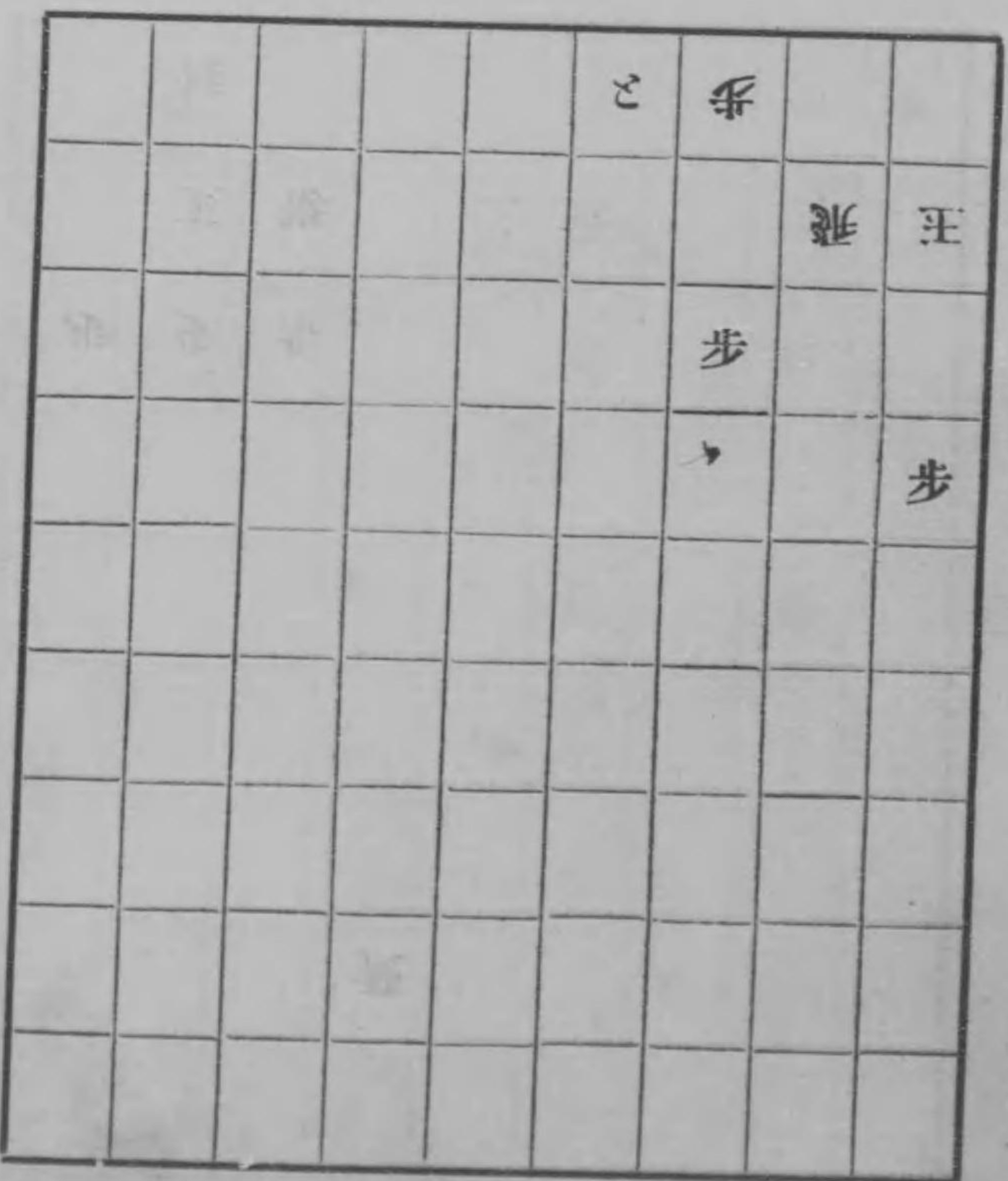
同飛ナラハ二金ニテ詰ム
五角ナラハ一金ニテ詰ム
一歩ナラハ三とニテ詰ム

第九十五圖 必死



持駒 金銀

第九十六圖 必死



持駒 金銀桂

解

銀ニ連繫ヲ保ツ手段ヲ取ラントスル
モ敵飛四筋ヲ固ムルヲ以テ成功セズ
即チ飛筋ヲ避ケテ

二桂打ハ妙手ナリ實ニ此一手ニテ玉
ハ絶對無援ナリ即チ玉方

也
一 金ト打テハ三角一玉一桂ナル同玉
二 金ニテ詰也

三 歩ト逃途ヲ作レハ一角打同玉一
ニテ詰也

四 歩ト逃途ヲ作レハ一角打同玉一
ニテ詰也

第九十七圖 必死

九十八

王	王	王	王	王	王	王	王	王	王
銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀
桂	桂	桂	桂	桂	桂	桂	桂	桂	桂
飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛
角	角	角	角	角	角	角	角	角	角
金	金	金	金	金	金	金	金	金	金
銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀
王	王	王	王	王	王	王	王	王	王

持駒 角金桂

解

本圖ノ形ニテハ詰方ハ盤上ニハ桂一
枚ナルヲ以テ手緩キ攻撃ニテハ挫折
スル故嚴シク

六角ト一路控ヘテ攻撃スルニ玉(此ノ
トコロ)五玉ト逃ケレハ五銀六玉三桂

ナル七玉八金ニテ詰也)一銀ト必死
ヲ掛ケル手ハ妙味津々タリ

玉方萬策ヲ施スモ左右金打又ハ角
ナリニテ脱スル能ハス

第九十八圖 必死

王	王	王	王	王	王	王	王	王	王
銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀
桂	桂	桂	桂	桂	桂	桂	桂	桂	桂
飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛
角	角	角	角	角	角	角	角	角	角
金	金	金	金	金	金	金	金	金	金
銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀
王	王	王	王	王	王	王	王	王	王

持駒 角金銀

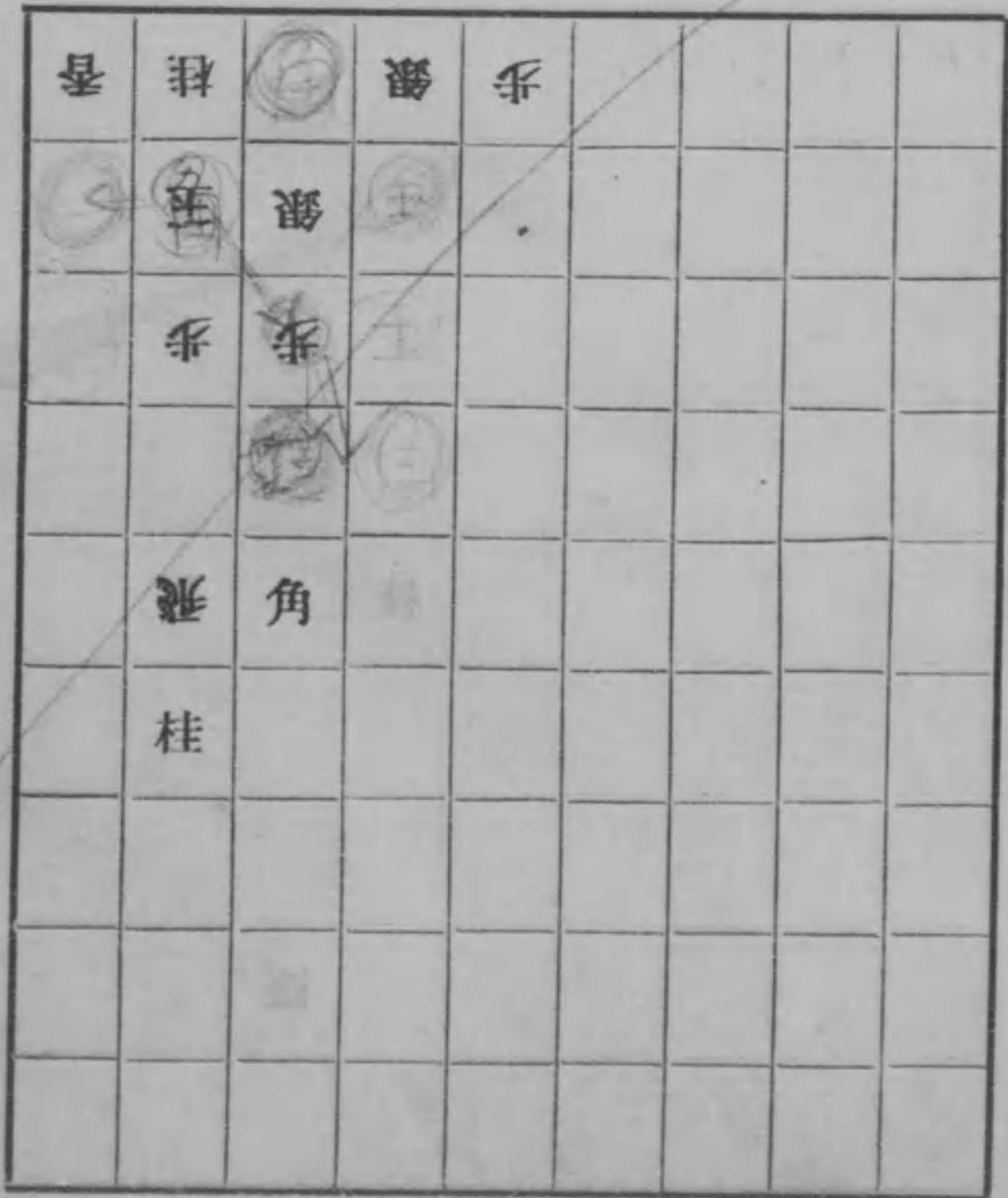
九十九

解

七桂打^九玉ナラハ^七角打ニテ必死ナリ
 四桂打同歩同桂^(七)玉ナラハ^八角ニ
 テ詰ム^(イ)七^(ロ)玉^(ハ)ニ^(ニ)角^(ホ)四^(ヘ)玉^(ヘ)角ナルニテ
 詰ム
 (イ)七玉ノトコロ九玉七角打ニテ必死
 ナリ即チ七銀ト防ケハ九歩打同桂
 同角行ナル一玉八角ナル同銀同桂
 ナル也
 又九銀ト防ケハ同角行ナル同桂二
 角ナル也
 (ロ)七玉ノトコロ六玉六角ナル五玉
 四玉ニテ詰也
 馬一玉四馬ニテ詰也

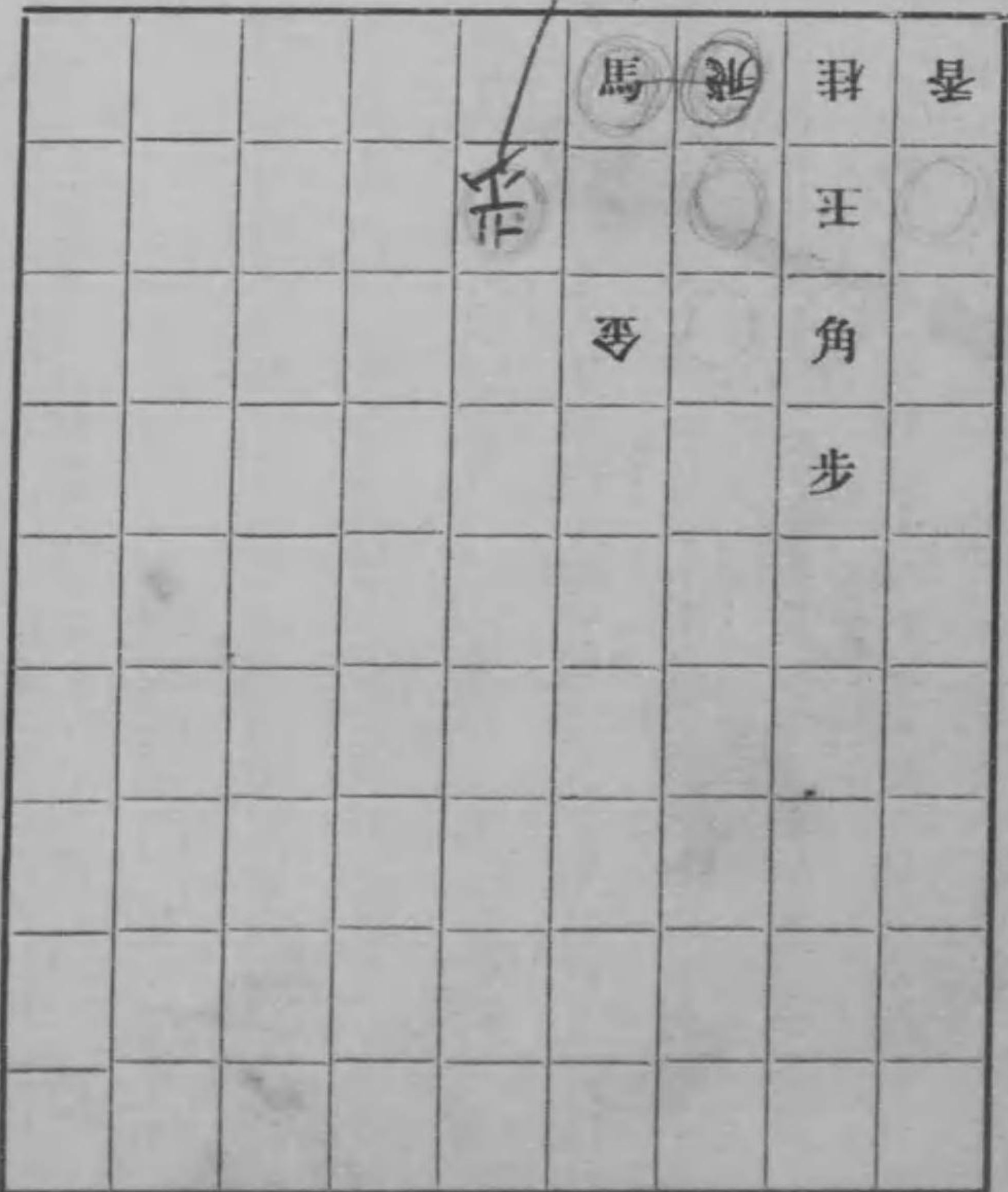
解
 三馬^(イ)同^(ロ)三^(ハ)飛^(ニ)四^(ヘ)玉^(ヘ)三^(ト)飛^(ト)ナル^(ト)五^(ニ)玉^(ニ)四^(ホ)角
 ナル^(イ)五^(ロ)玉^(ハ)ニテ^(ニ)長蛇^(ヘ)ヲ^(ト)逸ス^(ト)故ニ^(ト)馬ヲ^(ト)切
 ル^(イ)手^(ロ)ナシ^(ハ)二^(ニ)角^(ヘ)ナル^(ト)同^(ト)香^(ト)三^(ト)歩^(ト)ナル^(ト)一^(ト)玉
 ナラハ^(イ)三^(ロ)馬^(ハ)ニテ^(ニ)必死^(ト)トナル^(ト)モ^(ト)二^(ト)角^(ヘ)ナ
 ル^(イ)ノ^(ロ)ト^(ハ)キ^(ニ)三^(ト)玉^(ト)二^(ト)馬^(ト)四^(ト)玉^(ト)一^(ト)馬^(ト)三^(ト)銀^(ト)打^(ト)ニ
 テ^(イ)十分^(ロ)防禦^(ハ)シ^(ニ)得^(ト)ベシ^(ト)
 一^(イ)角^(ロ)ナル^(ハ)ナラ^(ニ)ハ^(ト)矢^(ト)張^(ト)三^(ト)玉^(ト)ニテ^(ニ)脱出^(ト)シ
 得^(イ)即^(ロ)一^(ハ)馬^(ト)ト^(ト)指^(ト)サ^(ト)バ^(ト)二^(ト)歩^(ト)三^(ト)飛^(ト)打^(ト)四^(ト)玉^(ト)三^(ト)六^(ト)
 馬^(イ)四^(ロ)金^(ハ)ニテ^(ニ)宜^(ト)シ^(ト)思^(ト)フ^(ト)ニ^(ト)玉^(ト)方^(ト)三^(ト)ニ^(ト)出^(ト)ツ
 ル^(イ)手^(ロ)アル^(ハ)故^(ト)ナリ^(ト)依^(ト)ツ^(ト)テ^(ト)左^(ト)ノ^(ト)如^(ト)ク^(ト)指^(ト)ス
 ヘ^(イ)シ
 三^(イ)角^(ロ)ナル^(ハ)ハ^(ト)名^(ト)手^(ト)ナリ^(ト)同^(ト)飛^(ト)同^(ト)金^(ト)又^(ト)ハ^(ト)二^(ト)
 四^(イ)角^(ロ)ナル^(ハ)二^(ト)歩^(ト)ナル^(ト)ニテ^(ニ)玉^(ト)ヲ^(ト)擒^(ト)ニスル
 香^(イ)ニ^(ロ)テ^(ハ)モ^(ニ)三^(ト)歩^(ト)ナル^(ト)ニテ^(ニ)玉^(ト)ヲ^(ト)擒^(ト)ニスル
 コ^(イ)ト^(ロ)ヲ^(ハ)得^(ト)ヘシ^(ト)或^(ト)ハ^(ト)三^(ト)角^(ト)ナル^(ト)一^(ト)飛^(ト)三^(ト)歩
 ナル^(イ)一^(ロ)玉^(ハ)三^(ト)馬^(ト)ニテ^(ニ)矢^(ト)張^(ト)必死^(ト)ナリ

第九十九圖 必死



持駒 角桂

第一百圖 必死



持駒

ナシ
 三馬日玉に
 六三六歩
 以下
 百一

跋

將棋は我國社交上極めて重要なもので人が集れば必ず之を闘はす者がある其折などに全く知らぬのは如何にも手持無沙汰にて退屈である人と往來するに將棋も其も知らぬのは親しみがないうやうで誠に都合が悪い是には自分も屢々窮したのであるされど今迄稽古をせず経過したのであるなら頗る躊躇したところ斯道の達人なる親友中村君より今日迄全く知らなかつたと云ふことは却て面白いではないか一つ余の考案するところによりて即時稽古を開始しては如何と云はれ然らばとて直に指導を受くることとした先づ駒の動き方を書きたる一葉の紙片と二つの問題を與へ王手王手を連續して詰める方法を考へよと謂ふのであつた種々王手をする場合を考察して遂に詰めることが出來たときは眞に愉快で丁度少年時代に數學の難問題が解けたときの喜びと同様の感がするをとして毎日二問題を貰ふこととした恰も一種の通信教授にて先生の所に出懸けて行く必要もなし自分の勝手の時に考へるのであるから稽古の方法としては實に妙である蓋し多忙なる今の世に適應したる最新式のものであろう且つ課題が順序を逐ふて適切であるから何うか斯うか考へ得らるゝ場合が多いので益々興味を感じ複雑なる事務に倦きを覺るた時な

ごに此王手を考へると必機が一轉して更に清新の氣を生ずるようになる睡氣を催したる際などには直ぐ眼が醒てしまう

古來將棋は娛樂と謂れてあるが最早過去の其れの如き單なる消閑具ではない一種の精神修養であつて頭腦を緻密にし又處世上微妙の點に悟を開かしむる或物がある現代に於ては寧ろ實生活其ものであらねばならない

自分は稽古を始めてから末だ月余に過ぎないが若し相當の程度まで會得する事が出来たとすれば一に君の賜である

此著は自分が稽古して居る順序方法に依り編纂されたもので啓發上に關し遺憾なく著者の新機軸を發揮してあるから年の若い者が繙たならば容易に其の奥義を極むることが出来るであろう中年を超ゆる迄全然知らない者であつても必ず短時日に會得することが出来ると確信して居る此著の公にせられたことは種々の點に於て世人を益すること多大なるを疑はない茲に感想を述べて著者に對し深厚なる謝意を表し跋に代ふ

大正十一年六月

福田庫文司

とに此上手を考へるに必機が一瞥して更に清新の氣を生ずるようしたる睡氣を留したる際などには直ぐ眼が醒てしまふ

古來將棋は娯樂と謂れりながら最早過去に其れが如き單なる消遣品ではなかり神の御機嫌を以て其の頭腦を緻密にし又處世上微妙の點に精を削かしむる或物がある現代に於ては實の官生活其ものであらねばならぬ

自分は積古を始めから未だ月余に過ぎないが若し相當の程度まで會得する事が出来たとしては一に君の賜である

此著は自分が積古し居る順序方法に依り編纂されたもの、啓發上に獨り遺儀なく著者の資機軸を發揮し、あるから年の若い者が積古するに容易に其の真義を悟むる事が出来てゐる。中年を超ゆる迄全然知らない者であつても必ず短時日に會得することが出来ることを確信し、此著の公にせられたことは種々の點に於て世人を益すること多かるを疑はない茲に感想を述べて著者に對し深厚なる謝意を表し跋に代ふ

大正十一年六月

福田 庫文 司

大正十一年六月二十日印刷
大正十一年六月廿五日發行

(非賣品)

横須賀市不入斗二三七

著作兼發行者 中村 乾 二

横須賀市若松町六九

印刷者 木村 權次郎

393
370

39

39

終

